

令和 3 年 5 月 26 日現在

機関番号：13901

研究種目：基盤研究(S)

研究期間：2016～2020

課題番号：16H06347

研究課題名（和文）最上部マントルの構造とモホ面の形成過程の研究～海と陸からのアプローチ～

研究課題名（英文）Physical properties of uppermost mantle structure and the Mohorovicic seismic discontinuity

研究代表者

道林 克禎 (Michibayashi, Katsuyoshi)

名古屋大学・環境学研究科・教授

研究者番号：20270978

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 143,200,000円

研究成果の概要（和文）：本研究は最上部マントルの構造と地殻 マントル境界であるモホロビッチ不連続面（モホ面）の形成過程を解明するために主に海と陸のかんらん岩について岩石組織構造解析や物性測定から岩石水反応実験まで多角的なアプローチで実施した。小笠原海溝水深6000m以深のかんらん岩の組織構造が水の影響を受けたことを確認した他、岩石水反応に関わる深部流体の新しい動態を解明した。アラビア半島オマーンオフィオライト岩体を掘削して地殻物質からマントル物質までの連続試料の回収に成功しその分析から海洋プレートにおける浸水過程を定量的に理解するための数多くの知見を得て新しいモホ面の形成モデルや最上部マントル構造モデルを構築した。

研究成果の学術的意義や社会的意義

惑星地球は岩石および水・有機物など多様な物質が数千万年単位の長期間にわたり大循環することによって生命を宿す温暖な表層環境と海洋を安定させている太陽系唯一の惑星である。本研究課題は地球表層の7割を覆う海洋底基盤である海洋プレートの物質科学的特徴を掘削科学のアプローチから研究し岩石と水との親和性を解明することを目的とした。研究成果として海水が海洋底から海洋地殻をとおりその下位に分布するマントル物質に到達して海洋プレート深部にまで浸透して貯留されている可能性を明らかにした。この成果は海洋底への水の影響が現在の見積りよりも大きいことを示唆しており大きな学術的意義をもつ。

研究成果の概要（英文）：In order to clarify the structure of the uppermost mantle and the formation process of the Mohorovicic discontinuity (Moho), which is the crust-mantle boundary, this study was carried out using a multifaceted approach, including microstructural analysis, measurements of physical properties, and rock-water reaction experiments, mainly on marine and terrestrial peridotites. We confirmed that the microstructure of peridotite at depths of 6,000 m or more in the Ogasawara Trench has been affected by water, and elucidated the new dynamics of deep fluids involved in rock-water reactions. We drilled the Oman ophiolite body in the Arabian Peninsula and successfully recovered continuous samples of crustal to mantle materials, and their analyses provided numerous insights for quantitative understanding of rock-fluid reaction processes in oceanic plates. Based on these results, we have developed a new model for the formation of the Moho surface and a model for the uppermost mantle structure.

研究分野：固体地球科学

キーワード：海洋プレート物性 岩石-水反応 地球物質大循環

様式 C - 19、F - 19 - 1、Z - 19 (共通)

1. 研究開始当初の背景

海洋底のモホ面は全球的に約 6~7 km 深部で得られる地震波反射面である。モホ面の均質性から海洋プレートの地殻—マントル境界をこの反射面におくことが一般的であるが、最近の海底探査の進展によって、海洋底の地質構造(岩石層序)は太平洋と大西洋では大きく異なることが明らかにされた。この探査結果に対して、どちらの海洋においてもモホ面深度がほぼ一定である観測結果を物質科学的に解釈することは容易ではない。この問題を解決するためには、海底からモホ面まで約 6km 掘削して直接的に構成物質を検証するしかない。しかし、海底深部掘削は過去 50 年間の掘削史において最長でも 2km 程度であり、モホ面深度まで掘削する技術は開発段階にある。

2. 研究の目的

モホ面に関するこれまでの物質科学的知見と地震学的見解を照らし合わせながらモホ面周辺の最適な物質科学モデルを構築する。そのために地球上で最も状態の良い最上部マントル構造を保存する海の小笠原・マリアナ海溝と陸のオマーンオフィオライトの 2 地点を研究対象とする。海では地殻—マントル境界の深海底 6000m への潜航調査、陸では岩体調査を基本として一部掘削調査を加えて実施する。そして、海と陸の主にマントル物質の物理化学的性質を様々な時空間スケールから多角的多面的に解明して最上部マントルの最適な物質科学モデルを創出することを目的とした。

3. 研究の方法

小笠原・マリアナ海溝のかんらん岩とアラビア半島オマーンオフィオライトかんらん岩について、(1)海溝かんらん岩の組織構造、結晶方位解析と地震波特性・透水率の測定と(2)国際陸上掘削(ICDP)オマーン掘削プロジェクトで得られる地殻上部から下部物質と最上部マントル物質の組織構造解析と物性測定および掘削孔の孔内検層によって地殻—マントル境界の物質科学的特徴を明らかにする。さらに(3)かんらん岩—水の反応速度の実験研究を行う。

4. 研究成果

(1) 小笠原海溝陸側斜面について、しんかい 6500 による海底地質調査及び岩石採取と地震波反射法による前弧マントル掘削候補地点周辺の地震波反射法による地下構造探査を実施した。

海底地質調査は、国際深海科学掘削計画(IODP)の第 352 掘削航海(EXP352)で実施された掘削 4 地点(U1439~U1441)から小笠原諸島母島東方沖まで北緯 26.5°から 28.5°までの水深 5500m から 6500m の調査潜航を 2017 年 7 月に 3 潜航(6K1505, 6K1506, 6K1507)行い、地殻深部物質~最上部マントル物質の岩石採取に成功し、北緯 28.5°付近の掘削地点から南方に向けて地殻—マントル境界が浅くなる大構造を明らかにした(図 1)。

海亀海山で行った 6K1507 で採取されたかんらん岩試料のうち、かんらん石が確認された 8 試料について薄片作成し、組織観察、結晶方位解析及び鉍物主要元素組成分析を行い、本研究試料は枯渇した前弧かんらん岩であり、海亀海山の本研究より約 1000m 浅い 7K417 で採取されたかんらん岩に比べてわずかに部分溶融度が高いことがわかっただけでなく、かんらん岩の結晶方位ファブリックに水の影響があることを確認した。

これらの研究成果は、小笠原海溝陸側斜面には太平洋プレートがフィリピン海プレートに沈み込みを開始した直後に最上部マントルが含水状態で流動したことを示す点で重要な成果と位置づけられる。

予想外の結果として、6K1507 潜航として海亀海山から採取された岩石試料の全てに熱水起源のアラゴナイト鉍物脈を多数発見した。調査地点は水深 6400m 付近であり、マリアナで発見されている炭酸塩チムニーより深い。現時点では湧水やチムニーは直接確認されていないが、水深約 4000m の炭酸塩補償深度よりも深部でのアラゴナイトの存在は、炭素固定の新しいシステムの存在を示唆している(Oyanagi et al.投稿中)。

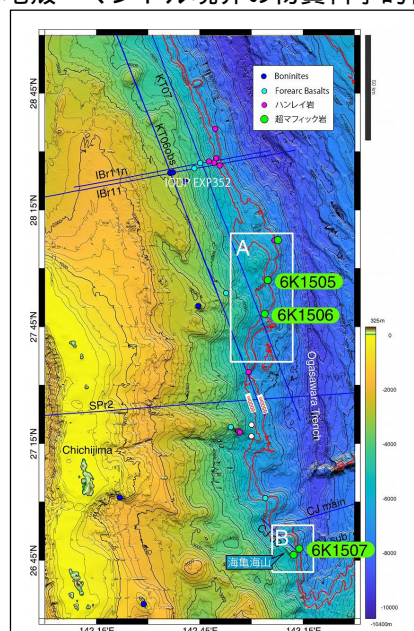


図 1 小笠原海溝の調査概要。南部ほどかんらん岩の分布が浅くなることを確認した他、6K1507 では炭酸塩岩を発見。

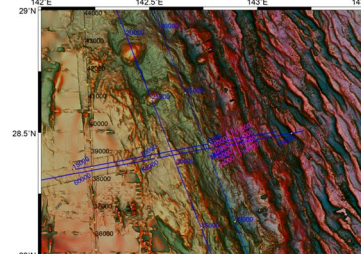


図 2 小笠原海溝の地下構造探査測線(ピンク色)。青色の測線との交点が掘削候補地点となる。

その他、海底調査で採取した岩石の地震波速度と透水率測定については現在も解析中である (Hatakeyama et al. 準備中)。

2020 年 12 月 19 日に実施した前弧マントル掘削地点周辺の地下構造探査は、水深 6500m から 7000m の海溝に平行な測線で実施され、掘削候補地点に必要な堆積物の存在と地形および深部構造を解析した (図 2、Yamashita et al. 2021 JpGU 発表予定)。

昨今の研究航海に対する公募申請の採択件数の減少によって本研究課題の当初研究計画通りには進まなかったが、本研究課題最終年に実施した地下構造探査によって、前弧マントル掘削計画にむけた掘削申請書作成の目処が立ったことは、今後のモホ面周辺の物質科学研究として重要な意味をもつ。

(2) マリアナ海溝陸側斜面で実施された IODP 第 366 掘削航海で行われた蛇紋岩海山掘削によって回収された蛇紋岩泥から沈み込んだ太平洋プレートの断片を発見し、蛇紋岩化作用が沈み込むスラブ沿いに起きていることを実証した(引用文献)。この成果によって、蛇紋岩泥に含まれていた蛇紋岩岩片と一部残存するかんらん岩を詳細に研究することによってマリアナ海溝マントルウェッジの構造発達史を明らかにする道筋ができた。

(3) 四国海盆マドメガムリオンの潜水地質調査で得られた地殻下部物質 (ハンレイ岩) の構造解析からマドメガムリオンを形成したデタッチメント断層の発達温度 800°C 以上の高温下で発達した延性剪断帯にはじまりがあること、さらに水 (おそらく海水) が十分に浸透しており高温で安定な含水鉱物である角閃石が形成されることで歪軟化作用がおきたことを明らかにした (Nimura et al. 準備中)。この成果は、フィリピン海プレートの背弧拡大過程の研究海域として四国海盆南方のパレスペラ海盆のゴジラメガムリオン研究と比較されるものであり、大規模な大陸をもたないフィリピン海プレートの形成過程を理解する上で重要となる。

(4) オマーンオフィオライトについて、国際陸上掘削計画 (ICDP) の一環として実施されたオマーン掘削プロジェクトに参画して、海洋プレート岩石層序から約 3200m の岩石コアを採取した (図 3)。

全ての岩石コア試料を 2017 年と 2018 年に駿河湾の清水港に停泊していた地球深部探査船ちきゅうの船上に運び込み、国際共同チームを結成して岩石コアの物性測定から岩石の鉱物組成や組織構造についての一次記載を実施し、オマーンオフィオライトは全体的に岩石-水反応が進行して二次的な含水鉱物が形成されていることを明らかにした。現在、本研究課題の研究組織を含めて各研究者に岩石コアが配分され、個々の詳細な研究が進行している。

これまでの最大の成果は、地殻物質よりもマントル物質の方が浸水による物性変化が大きいことを明らかにした点である (図 4)。本研究課題である地殻-マントル境界の物質科学モデルでは、古くから岩石-水反応に影響されたウェットなモホ面である可能性が議論されてきたが、これは海洋プレートがこれまで前提としていた剛体プレートではなく、中央海嶺から沈み込み帯までの最大 2 億年間に海底から水が浸透して物性が大きく変化している可能性を示した点でプレートテクトニクスの修正を促す大きな意義がある。

その他、マントル物質の蛇紋岩化作用と浸透率変化の関係やハンレイ岩の含水反応による体積膨張破壊による水の浸透過程(引用文献)などの成果は現在 Journal of Geophysical Research と Tectonophysics の特集号に順次公表されている。オマーンオフィオライト研究は、地殻-マントル境界の掘削成功と現地地質調査の進展によって海洋プレートの物質科学的理解を大きくすすめる成果をもたらしただけでなく、研究組織を超える多くの若手~中堅研究者が参画してきたことによって日本国内の海洋プレートのハードロック研究コミュニティを活性化させた。基盤研究(S)の役割として次世代の育成と研究の種を蒔くことができたので今後の関連分野の展開を期待されたい。

(5) かんらん岩内部や地殻岩石との境界において重要な元素移動と蛇紋岩化作用の関係を明らかにするために、斜長石-かんらん石-水系の 1 年にもおよぶ長期間の水熱反応実験を実施した。物質境界からの距離による組織の変化を詳細に解析し、斜長石近傍では蛇紋石集合体に顕著な Al の累帯構造が形成されること、それが 2 方向の置換反応で進行していることを明らかにし

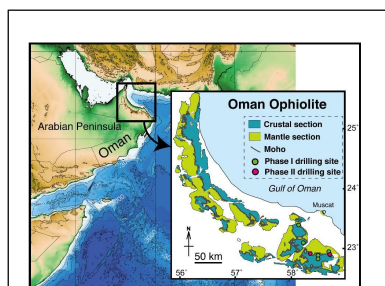


図 3. オマーンオフィオライトと掘削地点。

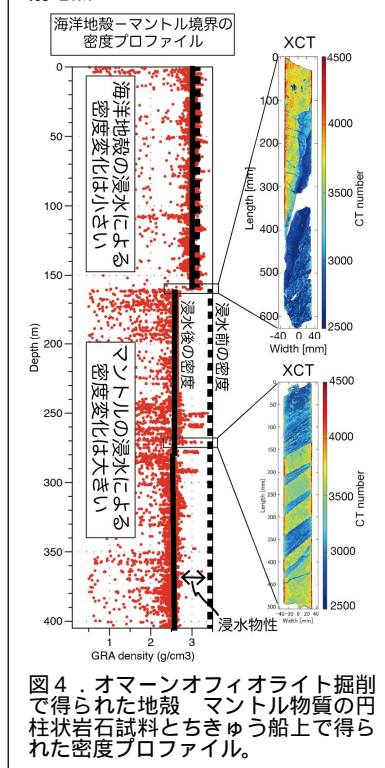


図 4. オマーンオフィオライト掘削で得られた地殻-マントル物質の円柱状岩石試料とちきゅう船上で得られた密度プロファイル。

た(引用文献)。

<引用文献>

- Fryer, P., Wheat, C. G. et al., 2020. Mariana Serpentinite mud volcanism exhumes subducted seamount materials: implications for the origin of life. *Philosophical Transactions of the Royal Society A*, 378, 20180425.
- Ichiyama, Y., Tsujimori, T. et al., 2021. Temporal and spatial mineralogical changes in clasts from Mariana serpentinite mud volcanoes: Cooling of the hot forearc mantle at subduction initiation. *Lithos*, 384–385, 105941.
- Katayama, I., Abe, N. et al., 2020. Permeability profiles across the crust-mantle sections in the Oman Drilling Project inferred from dry and wet resistivity data. *Journal of Geophysical Research*, 125, e2019JB018698. (PDF file)**
- Yoshida, K., Okamoto, A. et al., 2020. Fluid infiltration through oceanic lower crust in response to reaction-induced fracturing: Insights from serpentinitized troctolite and numerical models. *Journal of Geophysical Research*, 125, e2020JB020268. (PDF file)**
- Oyanagi, R., Okamoto, A., Harigane, Y., Tsuchiya, N., 2018. Al-zoning of serpentine aggregates in mesh texture induced by metasomatic replacement reactions. *Journal of Petrology*, 59, 613–634.
- Oyanagi, R., Okamoto, A., Tsuchiya, N., 2020. Silica controls on hydration kinetics during serpentinitization of olivine: Insights from hydrothermal experiments and a reactive transport model. *Geochimica et Cosmochimica Acta*, 270, 21–42.

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計107件（うち査読付論文 92件 / うち国際共著 42件 / うちオープンアクセス 12件）

1. 著者名 道林克禎	4. 巻 130
2. 論文標題 深海掘削計画における基盤岩掘削科学の貴種流離譚	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 地学雑誌	6. 最初と最後の頁 印刷中
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小原泰彦	4. 巻 130
2. 論文標題 ゴジラメガマリオン掘削から明らかにする背弧海盆海洋下部地殻と上部マンツルの組成と構造	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 地学雑誌	6. 最初と最後の頁 印刷中
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 高澤栄一	4. 巻 130
2. 論文標題 ICDPオマーン掘削プロジェクトの成果と今後の展望	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 地学雑誌	6. 最初と最後の頁 印刷中
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 石塚 治	4. 巻 130
2. 論文標題 伊豆小笠原弧研究におけるハードロック掘削の貢献	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 地学雑誌	6. 最初と最後の頁 印刷中
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ichiyama Yuji, Tsujimori Tatsuki, Fryer Patricia, Michibayashi Katsuyoshi, Tamura Akihiro, Morishita Tomoaki	4. 巻 384-385
2. 論文標題 Temporal and spatial mineralogical changes in clasts from Mariana serpentinite mud volcanoes: Cooling of the hot forearc-mantle at subduction initiation	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Lithos	6. 最初と最後の頁 105941 ~ 105941
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.lithos.2020.105941	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Katayama Ikuo	4. 巻 8
2. 論文標題 Strength models of the terrestrial planets and implications for their lithospheric structure and evolution	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Progress in Earth and Planetary Science	6. 最初と最後の頁 e
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40645-020-00388-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kim Daeyeong, Park Munjae, Park Yongcheol, Qi Chao, Kim Hwayoung, Lee Mi Jung, Michibayashi Katsuyoshi	4. 巻 143
2. 論文標題 Upper mantle seismic anisotropy beneath the Northern Transantarctic Mountains inferred from peridotite xenoliths near Mt. Melbourne, northern Victoria Land, Antarctica	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Structural Geology	6. 最初と最後の頁 104237 ~ 104237
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jsg.2020.104237	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Nurdiana Astin, Okamoto Atsushi, Yoshida Kenta, Uno Masaoki, Nagaya Takayoshi, Tsuchiya Noriyoshi	4. 巻 388-389
2. 論文標題 Multi-stage infiltration of Na- and K-rich fluids from pegmatites at mid-crustal depths as revealed by feldspar replacement textures	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Lithos	6. 最初と最後の頁 106096 ~ 106096
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.lithos.2021.106096	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Okamoto Atsushi, Ishii Hajime, Oyanagi Ryosuke, Tsuchiya Noriyoshi	4. 巻 94
2. 論文標題 Albite-K-feldspar-quartz equilibria in hydrothermal fluids at 400, 420 °C and 20?35 MPa: Experimental measurements and thermodynamic calculations	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Geothermics	6. 最初と最後の頁 102109 ~ 102109
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.geothermics.2021.102109	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Okuda Hanaya, Katayama Ikuo, Sakuma Hiroshi, Kawai Kenji	4. 巻 12
2. 論文標題 Effect of normal stress on the frictional behavior of brucite: application to slow earthquakes at the subduction plate interface in the mantle wedge	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Solid Earth	6. 最初と最後の頁 171 ~ 186
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5194/se-12-171-2021	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Watanabe Noriaki, Abe Hikaru, Okamoto Atsushi, Nakamura Kengo, Komai Takeshi	4. 巻 11
2. 論文標題 Formation of amorphous silica nanoparticles and its impact on permeability of fractured granite in superhot geothermal environments	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 0
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-021-84744-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kayama Watanabe Hiromi, Chen Chong, Nishi Eijiroh, Ohara Yasuhiko	4. 巻 16
2. 論文標題 Cryptic diversity of the tube-dwelling polychaete <i>Phyllochaetopterus</i> in the Shinkai Seep Field, Mariana Trench	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Plankton and Benthos Research	6. 最初と最後の頁 73 ~ 77
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3800/pbr.16.73	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tomikawa Ko, Watanabe Hiromi Kayama, Tanaka Katsuhiko, Ohara Yasuhiko	4. 巻 1015
2. 論文標題 A new species of Princaxelia from Shinkai Seep Field, Mariana Trench (Crustacea, Amphipoda, Pandaliscidae)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 ZooKeys	6. 最初と最後の頁 115 ~ 127
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3897/zookeys.1015.59683	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Minami Hiroki, Nagasawa Ryosuke, Ohara Yasuhiko	4. 巻 421
2. 論文標題 Detailed volcanic and tectonic morphology of Nakadomari Hill in the southern Okinawa Trough	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Marine Geology	6. 最初と最後の頁 106094 ~ 106094
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.margeo.2019.106094	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Minami Hiroki, Ohara Yasuhiko	4. 巻 430
2. 論文標題 Tectonic, volcanic and hydrothermal features of a nascent rift graben in the southern Okinawa Trough	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Marine Geology	6. 最初と最後の頁 106348 ~ 106348
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.margeo.2020.106348	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Stern Robert J., Ohara Yas, Ren Minghua, Leybourne Matt, Bowers Brent	4. 巻 29
2. 論文標題 Glimpses of oceanic lithosphere of the Challenger Deep forearc segment in the southernmost Marianas: The 143 °E transect, 5800?4200 m	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Island Arc	6. 最初と最後の頁 0
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12359	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Basch V., Sanfilippo A., Sani C., Ohara Y., Snow J., Ishizuka O., Harigane Y., Michibayashi K., Sen A., Akizawa N., Okino K., Fujii M., Yamashita H.	4. 巻 21
2. 論文標題 Crustal Accretion in a Slow Spreading Back Arc Basin: Insights From the Mado Megamullion Oceanic Core Complex in the Shikoku Basin	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Geochemistry, Geophysics, Geosystems	6. 最初と最後の頁 0
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2020GC009199	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Fryer Patricia, et al., Michibayashi Katsuyoshi et al.	4. 巻 378
2. 論文標題 Mariana serpentinite mud volcanism exhumes subducted seamount materials: implications for the origin of life	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Philosophical Transactions of the Royal Society A: Mathematical, Physical and Engineering Sciences	6. 最初と最後の頁 0425 ~ 0425
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1098/rsta.2018.0425	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Grevemeyer Ingo, Kodaira Shuichi, Fujie Gou, Takahashi Narumi	4. 巻 49
2. 論文標題 Structure of oceanic crust in back-arc basins modulated by mantle source heterogeneity	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Geology	6. 最初と最後の頁 468 ~ 472
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1130/G48407.1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hirauchi Ken-ichi, Katayama Ikuo, Kouketsu Yui	4. 巻 140
2. 論文標題 Semi-brittle deformation of antigorite serpentinite under forearc mantle wedge conditions	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Structural Geology	6. 最初と最後の頁 104151 ~ 104151
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jsg.2020.104151	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Katayama Ikuo, Abe Natsue, Hatakeyama Kohei, Akamatsu Yuya, Okazaki Keishi, Ulven Ole Ivar, Hong Gilbert, Zhu Wenlu, Cordonnier Benoit, Michibayashi Katsuyoshi, Godard Marguerite, Kelemen Peter, the Oman Drilling Project Phase 2 Science Party	4. 巻 125
2. 論文標題 Permeability Profiles Across the Crust Mantle Sections in the Oman Drilling Project Inferred From Dry and Wet Resistivity Data	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	6. 最初と最後の頁 0
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019JB018698	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nagaya Takayoshi, Okamoto Atsushi, Oyanagi Ryosuke, Seto Yusuke, Miyake Akira, Uno Masaaki, Muto Jun, Wallis Simon R.	4. 巻 105
2. 論文標題 Crystallographic preferred orientation of talc determined by an improved EBSD procedure for sheet silicates: Implications for anisotropy at the slab-mantle interface due to Si-metasomatism	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 American Mineralogist	6. 最初と最後の頁 873 ~ 893
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2138/am-2020-7006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Okamoto Atsushi, Fuse Kazumasa, Shimizu Hiroyuki, Ito Takatoshi	4. 巻 774
2. 論文標題 Impact of fluid pressure on failure mode in shear zones: Numerical simulation of en-echelon tensile fracturing and transition to shear	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Tectonophysics	6. 最初と最後の頁 228277 ~ 228277
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2019.228277	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Oyanagi Ryosuke, Okamoto Atsushi, Tsuchiya Noriyoshi	4. 巻 270
2. 論文標題 Silica controls on hydration kinetics during serpentinization of olivine: Insights from hydrothermal experiments and a reactive transport model	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Geochimica et Cosmochimica Acta	6. 最初と最後の頁 21 ~ 42
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.gca.2019.11.017	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 SAKAGUCHI Ilona, KOUKETSU Yui, MICHIBAYASHI Katsuyoshi, WALLIS Simon R.	4. 巻 115
2. 論文標題 Attenuated total reflection infrared (ATR-IR) spectroscopy of antigorite, chrysotile, and lizardite	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Mineralogical and Petrological Sciences	6. 最初と最後の頁 303 ~ 312
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2465/jmps.190807	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sato Tomoki, Miyazaki Takashi, Tamura Yoshihiko, Gill James B., Jutzeler Martin, Senda Ryoko, Kimura Jun Ichi	4. 巻 29
2. 論文標題 The earliest stage of Izu rear arc volcanism revealed by drilling at Site U1437, International Ocean Discovery Program Expedition 350	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Island Arc	6. 最初と最後の頁 0
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12340	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ueki Kenta, Kuwatani Tatsu, Okamoto Atsushi, Akaho Shotaro, Iwamori Hikaru	4. 巻 300
2. 論文標題 Thermodynamic modeling of hydrous-melt?olivine equilibrium using exhaustive variable selection	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Physics of the Earth and Planetary Interiors	6. 最初と最後の頁 106430 ~ 106430
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.pepi.2020.106430	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sueyoshi Kazumasa, Yokoyama Tadashi, Katayama Ikuo	4. 巻 2020
2. 論文標題 Experimental Measurement of the Transport Flow Path Aperture in Thermally Cracked Granite and the Relationship between Pore Structure and Permeability	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Geofluids	6. 最初と最後の頁 1 ~ 10
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1155/2020/8818293	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki A., Miyazawa M., Okamoto A., Shimizu H., Obayashi I., Hiraoka Y., Tsuji T., Kang P.K., Ito T.	4. 巻 143
2. 論文標題 Inferring fracture forming processes by characterizing fracture network patterns with persistent homology	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Computers & Geosciences	6. 最初と最後の頁 104550 ~ 104550
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.cageo.2020.104550	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Watanabe Noriaki, Saito Kohei, Okamoto Atsushi, Nakamura Kengo, Ishibashi Takuya, Saishu Hanae, Komai Takeshi, Tsuchiya Noriyoshi	4. 巻 260
2. 論文標題 Stabilizing and enhancing permeability for sustainable and profitable energy extraction from superhot geothermal environments	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Applied Energy	6. 最初と最後の頁 114306 ~ 114306
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.apenergy.2019.114306	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 YAO Yuan, TAKAZAWA Eiichi, CHATTERJEE Sayantani, RICHARD Antonin, MORLOT Christophe, CR?ON Laura, AL?BUSALDI Salim, MICHIBAYASHI Katsuyoshi, Oman Drilling Project Science Team	4. 巻 115
2. 論文標題 High resolution X?ray computed tomography and scanning electron microscopy studies of multiphase solid inclusions in Oman podiform chromitite: implications for post?entrapment modification	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Mineralogical and Petrological Sciences	6. 最初と最後の頁 247 ~ 260
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2465/jmps.191008	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Cocomazzi, Grieco, Tartarotti, Bussolesi, Zaccarini, Crispini, Science Team	4. 巻 10
2. 論文標題 The Formation of Dunite Channels within Harzburgite in the Wadi Tayin Massif, Oman Ophiolite: Insights from Compositional Variability of Cr-Spinel and Olivine in Holes BA1B and BA3A, Oman Drilling Project	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Minerals	6. 最初と最後の頁 167 ~ 167
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/min10020167	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 塩谷輝・道林克禎・瀧澤佑衣・榎並正樹	4. 巻 127
2. 論文標題 中部地方渋川地域三波川帯におけるヒスイ輝石の再確認：ダナイト中の細脈構成鉱物としての産出	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 地質学雑誌	6. 最初と最後の頁 59-65
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 長瀬重平・片山郁夫・畠山航平・赤松祐哉・岡?啓史・阿部なつ江・道林克禎・横山正	4. 巻 126
2. 論文標題 オマーンオフィオライト陸上掘削試料を用いたハードロック掘削における空隙率測定法の検討	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 地質学雑誌	6. 最初と最後の頁 713-717
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 小原泰彦	4. 巻 1
2. 論文標題 フィリピン海背弧拡大系のマントルかんらん岩 (第2版)	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 新地球	6. 最初と最後の頁 46-56
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 秋澤紀克・沖野郷子・石塚治・山下浩之・藤井昌和・小原泰彦	4. 巻 1
2. 論文標題 マドメガムリオンに分布する岩石の岩石学的・地球物理学的解釈	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 新地球	6. 最初と最後の頁 57-61
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Akamatsu Y., Hatakeyama K. and Katayama	4. 巻 114
2. 論文標題 Contrasting dilatant behaviors of mafic and ultramafic rocks based on triaxial deformation experiments	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Mineralogical and Petrological Science	6. 最初と最後の頁 79-86
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2465/jmps.181120	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Amagai, T., Okamoto, A., Niibe, T., Hirano, N., Motomiya, K., Tsuchiya, N.	4. 巻 9
2. 論文標題 Silica nanoparticles produced by explosive flash vaporization during earthquakes	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 9738
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-019-46320-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Dandar, O., Okamoto, A., Uno M., Oyanagi, R., Nagaya, T., Brenjargal, U., Miyamoto, T., Tsuchiya, N.	4. 巻 174
2. 論文標題 Formation of secondary olivine after orthopyroxene during hydration of mantle wedge: Evidence from the Khantaishir Ophiolite, western Mongolia	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Contributions to Mineralogy and Petrology	6. 最初と最後の頁 86
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00410-019-1623-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Harigane, Y., Okamoto, A., Morishita, T., Snow, J. E., Tamura, A., Yamashita, H., Michibayashi, K., Ohara, Y., Arai, S.	4. 巻 344-345
2. 論文標題 Melt-fluid infiltration along detachment shear zones in oceanic complexes: insights from amphiboles in gabbro mylonites from the Godzilla Megamullion, Parece Vela Basin, the Philippine Sea	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Lithos	6. 最初と最後の頁 217-231
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00410-019-1623-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kourim, F., Beinlich, A., Wang, K.-L., Michibayashi, K., O'Reilly, S. Y., and Pearson, N. J.	4. 巻 328-329
2. 論文標題 Feedback of mantle metasomatism on olivine micro?fabric and seismic properties of the deep lithosphere	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Lithos	6. 最初と最後の頁 43-57
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.lithos.2019.01.016	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kurz, W., Micheuz, P., Christeson, G. L., Reagan, M., Shervais, J. W., Kutterolf, S., Robertzon, A., Krenn, K., Michibayashi, K., Quandt, D.	4. 巻 20
2. 論文標題 Post-magmatic tectonic evolution of the outer Izu-Bonin forearc revealed by sediment basin structure and vein microstructure analysis: implicataions for a 15 Ma hiatus between Pacific Plate subduction initiation and forearc extension	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Geochemistry, Geophysics, Geosystems,	6. 最初と最後の頁 5867-5895
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2019GC008329	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kuwatani, T., Nagao, H., Ito, S-I, Okamoto, A., Yoshida, K., Okudaira, T.	4. 巻 E98
2. 論文標題 Recovering the past history of natural recording media by Bayesian inversion	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Physical Review	6. 最初と最後の頁 43311
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevE.98.043311	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Michibayashi, K., M. Tominaga, B. Ildefonse, and D. A. H. Teagle	4. 巻 32
2. 論文標題 What line beneath: The formation and evolution of oceanic lithosphere	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Oceanography	6. 最初と最後の頁 138?149
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5670/oceanog.2019.136.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Morishita, T., Umino, S., Kimura, J., Yamashita, M., Ono, S., Michibayashi, K., Tominaga, M., Klein, F., Garcia, M. O.	4. 巻 26
2. 論文標題 Workshop report on hard-rock drilling into mid-Cretaceous Pacific oceanic crust on the Hawaiian North Arch	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Scientific Drilling	6. 最初と最後の頁 47-58
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5194/sd-26-47-2019	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Okamoto, K., Asanuma, H., Ishibashia, T., Yamaya, Y., Saishua, H., Yanagisawa, N., Mogi, T., Tsuchiya, N., Okamoto, A., Naganawa, S., Ogawa, Y., Ishitsuka, K., Fujimitsu, Y., Kitamura, K., Kajiwara, T., Horimoto, S., Shimadai, K.	4. 巻 82
2. 論文標題 Geological and engineering features of developing ultra-high-temperature geothermal systems in the world	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Geothermics	6. 最初と最後の頁 267-281
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.geothermics.2019.07.002	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Otsubo, M., Miyakawa A., Katayama, I., and Okazaki, K.	4. 巻 9
2. 論文標題 An inhomogeneous across-slab conduit controlled by intraslab stress heterogeneity in the Nankai subduction zone.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 994
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-018-38142-w.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Torabi, G., Morishita, T., Arai, S	4. 巻 53
2. 論文標題 Two types of plagiogranite from Mesozoic Asin Ophiolite (Central Iran): A mark of tectonic setting change from Jurassic to Cretaceous	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Geotectonics	6. 最初と最後の頁 110-124
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1134/S0016852119010084	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Wang J, Watanabe N., Okamoto, A., Nakamura, K., Komai, T.	4. 巻 44
2. 論文標題 Acceleration of hydrogen production during water-olivine-CO2 reactions via high-temperature-facilitated Fe(II) release	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 International Journal of Hydrogen Energy	6. 最初と最後の頁 11514-11524
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ijhydene.2019.03.119	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Wang J, Watanabe N., Okamoto, A., Nakamura, K., Komai, T.	4. 巻 30
2. 論文標題 Enhanced hydrogen production with carbon storage by olivine alteration in CO2-rich hydrothermal environments	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of CO2 Utilization	6. 最初と最後の頁 205-213
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jcou.2019.02.008	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Wang J., Watanabe N., Okamoto, A., Nakamura, K., Komai, T.	4. 巻 44
2. 論文標題 Pyroxene control of H2 production and carbon storage during water-peridotite-CO2 hydrothermal reactions	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 International Journal of Hydrogen Energy	6. 最初と最後の頁 26835
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ijhydene.2019.08.161	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Watanabe, T., Makimura, M., Kaiwa, Y., Desbois, G., Yoshida, K., Michibayashi, K.	4. 巻 71
2. 論文標題 Elastic wave velocity and electrical conductivity in a brine-saturated rock and microstructure of pores	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Earth, Planets and Space	6. 最初と最後の頁 129
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s40623-019-1112-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 道林克禎	4. 巻 57
2. 論文標題 深海掘削計画とマントルの直接観察	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 圧力技術	6. 最初と最後の頁 148-154
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.11181/hpi.57.148	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Chen Hsin-Yu, Yang Huai-Jen, Liu Yung-Hsin, Huang Kuo-Fang, Takazawa Eiichi	4. 巻 158
2. 論文標題 Tectonic affinities of the accreted basalts in southern Taiwan	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Asian Earth Sciences	6. 最初と最後の頁 253 ~ 265
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.epsl.2016.03.019	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Nguyen Du, Morishita Tomoaki, Soda Yusuke, Tamura Akihiro, Ghosh Biswajit, Harigane Yumiko, France Lyd?ric, Liu Chuanzhou, Natland James, Sanfilippo Alessio, MacLeod Christopher, Blum Peter, Dick Henry	4. 巻 8
2. 論文標題 Occurrence of Felsic Rocks in Oceanic Gabbros from IODP Hole U1473A: Implications for Evolved Melt Migration in the Lower Oceanic Crust	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Minerals	6. 最初と最後の頁 583 ~ 583
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12157	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Ghosh Biswajit, Mukhopadhyay Sarmishtha, Morishita Tomoaki, Tamura Akihiro, Arai Shoji, Bandyopadhyay Debaditya, Chattopadhyaya Soumi, Oving Thungyani N.	4. 巻 160
2. 論文標題 Diversity and evolution of suboceanic mantle: Constraints from Neotethyan ophiolites at the eastern margin of the Indian plate	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Asian Earth Sciences	6. 最初と最後の頁 67 ~ 77
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12132	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Guotana Juan, Morishita Tomoaki, Yamaguchi Ryoko, Nishio Ikuya, Tamura Akihiro, Tani Kenichiro, Harigane Yumiko, Szilas Kristoffer, Pearson D.	4. 巻 8
2. 論文標題 Contrasting Textural and Chemical Signatures of Chromitites in the Mesoarchaeoan Ullamertoq Peridotite Body, Southern West Greenland	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geosciences	6. 最初と最後の頁 328 ~ 328
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12116	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Handy Mohamed M., Gamal El Dien Hamed, Abd El-Wahed Mohamed A., Morishita Tomoaki	4. 巻 146
2. 論文標題 Garnierite-bearing serpentinite from the Central Eastern Desert of Egypt: A signature of paleo-weathering in the Arabian Nubian Shield?	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of African Earth Sciences	6. 最初と最後の頁 95 ~ 117
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016GC006449	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ji Shaocheng, Li Le, Motra Hem Bahadur, Wuttke Frank, Sun Shengsi, Michibayashi Katsuyoshi, Salisbury Matthew H.	4. 巻 123
2. 論文標題 Poisson's Ratio and Auxetic Properties of Natural Rocks	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	6. 最初と最後の頁 1161 ~ 1185
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jsg.2016.06.004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kameda Jun, Hirauchi Ken-ichi	4. 巻 403
2. 論文標題 Rheological properties of composite serpentine-brucite suspensions: Implications for mudflow behavior on forearc seamounts	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Marine Geology	6. 最初と最後の頁 191 ~ 196
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2465/jmps.151029a	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Katayama Ikuo, Nicolas Aur?lien, Schubnel Alexandre	4. 巻 45
2. 論文標題 Fluid-Induced Fracturing of Initially Damaged Granite Triggered by Pore Pressure Buildup	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Geophysical Research Letters	6. 最初と最後の頁 7488 ~ 7495
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12137	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 KAWAGUCHI Kenta, KATAYAMA Ikuo	4. 巻 113
2. 論文標題 Evolution of permeability and fluid pathways in the uppermost oceanic crust inferred from experimental measurements on basalt cores	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Mineralogical and Petrological Sciences	6. 最初と最後の頁 268 ~ 272
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00410-016-1288-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kelemen P.B., Aines R., Bennett E., Benson S.M., Carter E., Coggon J.A., de Obeso J.C., Evans O., Gadikota G., Dipple G.M., Godard M., Harris M., Higgins J.A., Johnson K.T.M., Kourim F., Lafay R., Lambert S., Manning C.E., Matter J.M., Michibayashi K et al.	4. 巻 146
2. 論文標題 In situ carbon mineralization in ultramafic rocks: Natural processes and possible engineered methods	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Energy Procedia	6. 最初と最後の頁 92 ~ 102
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2016.04.024	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Martinez Fernando, Stern Robert J., Kelley Katherine A., Ohara Yashuhiko, Sleeper Jonathan D., Ribeiro Julia M., Brounce Maryjo	4. 巻 123
2. 論文標題 Diffuse Extension of the Southern Mariana Margin	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	6. 最初と最後の頁 892 ~ 916
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/srin.201500441	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Masuda Toshiaki, Omori Yasutomo, Sakurai Ryoko, Miyake Tomoya, Yamanouchi Mirai, Harigane Yumiko, Okamoto Atsushi, Michibayashi Katsuyoshi	4. 巻 117
2. 論文標題 Loop energy: A useful indicator of the hardness of minerals from depth-sensing indentation tests	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Structural Geology	6. 最初と最後の頁 96 ~ 104
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jes.2015.06.012	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Minami Hiroki, Ohara Yasuhiko	4. 巻 404
2. 論文標題 Detailed volcanic morphology of Daisan-Miyako Knoll in the southern Ryukyu Arc	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Marine Geology	6. 最初と最後の頁 97 ~ 110
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015JB012579	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Morishita Tomoaki, Tani Ken-Ichiro, Soda Yusuke, Tamura Akihiro, Mizukami Tomoyuki, Ghosh Biswajit	4. 巻 103
2. 論文標題 The uppermost mantle section below a remnant proto-Philippine Sea island arc: Insights from the peridotite fragments from the Daito Ridge	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 American Mineralogist	6. 最初と最後の頁 1151 ~ 1160
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00410-016-1245-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Morishita Tomoaki, Yoshikawa Masako, Tamura Akihiro, Guotana Juan, Ghosh Biswajit	4. 巻 8
2. 論文標題 Petrology of Peridotites and Nd-Sr Isotopic Composition of Their Clinopyroxenes from the Middle Andaman Ophiolite, India	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Minerals	6. 最初と最後の頁 410 ~ 410
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep33517	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Onishi Yuji, Yamanaka Toshiro, Okumura Tomoyo, Kawagucci Shinsuke, Watanabe Hiromi Kayama, Ohara Yasuhiko	4. 巻 13
2. 論文標題 Evaluation of nutrient and energy sources of the deepest known serpentinite-hosted ecosystem using stable carbon, nitrogen, and sulfur isotopes	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 PLOS ONE	6. 最初と最後の頁 1-10
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.scitotenv.2016.06.122	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Oyanagi Ryosuke, Okamoto Atsushi, Harigane Yumiko, Tsuchiya Noriyoshi	4. 巻 59
2. 論文標題 Al-Zoning of Serpentine Aggregates in Mesh Texture Induced by Metasomatic Replacement Reactions	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Petrology	6. 最初と最後の頁 613 ~ 634
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/petrology/egy039	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Oyanagi Ryosuke, Okamoto Atsushi, Tsuchiya Noriyoshi	4. 巻 8
2. 論文標題 Multiple Kinetic Parameterization in a Reactive Transport Model Using the Exchange Monte Carlo Method	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Minerals	6. 最初と最後の頁 579 ~ 579
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.11362/jcssjnendokagaku.54.3_114	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ueda Hayato, Takazawa Eiichi, Kato Rinpei, Adachi Yoshiko	4. 巻 52
2. 論文標題 Evaluation of time-resolved mean-of-ratios reduction for laser ablation zircon U-Pb dating using quadrupole ICPMS	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 GEOCHEMICAL JOURNAL	6. 最初と最後の頁 241 ~ 254
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2343/geochemj.2.0509	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Zaima Kanta, Katayama Ikuo	4. 巻 123
2. 論文標題 Evolution of Elastic Wave Velocities and Amplitudes During Triaxial Deformation of Aji Granite Under Dry and Water-Saturated Conditions	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	6. 最初と最後の頁 9601 ~ 9614
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1029/2018JB016377	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Satsukawa, T., Godard, M., Demouchy, S., Michibayashi, K. and Ildefonse, B.	4. 巻 208
2. 論文標題 Chemical interactions in the subduction factory: New insights from an in situ trace elements and hydrogen study of the Ichinomegata and Oki-Dogo mantle xenoliths (Japan)	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Geochimica et Cosmochimica Acta	6. 最初と最後の頁 234-267
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.gca.2017.03.042	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hatakeyama, K., Kayatama, I., Hirauchi, K., Michibayashi, K.	4. 巻 7
2. 論文標題 Mantle hydration along outer-rise faults inferred from serpentinite permeability	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 13870
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-14309-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ryan, J. G., Shervais, J., Li, Y., Reagan, M. K., Heaton, D., Godard, M., Kirchenbaur, M., Whattam, S., Pearce, J. A., Chapman, T., Nelson, W., Prytulak, J., Shimizu, K., Petronotis, K., the IODP Expedition 352 Scientific Team (Michibayashi K. included)	4. 巻 451
2. 論文標題 Application of a handheld X-ray fluorescence spectrometer for real-time, high-density quantitative analysis of drilled igneous rocks and sediments during IODP Expedition 352	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Chemical Geology	6. 最初と最後の頁 55-66
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.chemgeo.2017.01.007	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Reagan Mark K., Pearce Julian A., Michibayashi Katsuyoshi, et al.	4. 巻 59
2. 論文標題 Subduction initiation and ophiolite crust: new insights from IODP drilling	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 International Geology Review	6. 最初と最後の頁 1439 ~ 1450
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/00206814.2016.1276482	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 長谷川汰河・道林克禎・小澤一仁	4. 巻 44
2. 論文標題 岩手県早池峰-宮守オフィオライトかんらん岩の構造岩石学的特徴	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 静岡大学地球科学研究報告	6. 最初と最後の頁 31-46
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Satsukawa Takako, Godard Marguerite, Demouchy Sylvie, Michibayashi Katsuyoshi, Ildefonse Benoit	4. 巻 208
2. 論文標題 Chemical interactions in the subduction factory: New insights from an in situ trace element and hydrogen study of the Ichinomegata and Oki-Dogo mantle xenoliths (Japan)	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Geochimica et Cosmochimica Acta	6. 最初と最後の頁 234 ~ 267
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.gca.2017.03.042	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hatakeyama Kohei, Katayama Ikuo, Hirauchi Ken-ichi, Michibayashi Katsuyoshi	4. 巻 7
2. 論文標題 Mantle hydration along outer-rise faults inferred from serpentinite permeability	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 13870
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-017-14309-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ryan J.G., Shervais J.W., Li Y., Reagan M.K., Li H.Y., Heaton D., Godard M., Kirchenbaur M., Whattam S.A., Pearce J.A., Chapman T., Nelson W., Prytulak J., Shimizu K., Petronotis K.	4. 巻 451
2. 論文標題 Application of a handheld X-ray fluorescence spectrometer for real-time, high-density quantitative analysis of drilled igneous rocks and sediments during IODP Expedition 352	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Chemical Geology	6. 最初と最後の頁 55 ~ 66
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.chemgeo.2017.01.007	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Reagan Mark K., Michibayashi, K., et al.	4. 巻 59
2. 論文標題 Subduction initiation and ophiolite crust: new insights from IODP drilling	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 International Geology Review	6. 最初と最後の頁 1439 ~ 1450
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/00206814.2016.1276482	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Akizawa Norikatsu, Ozawa Kazuhito, Tamura Akihiro, Michibayashi Katsuyoshi, Arai Shoji	4. 巻 57
2. 論文標題 Three-dimensional Evolution of Melting, Heat and Melt Transfer in Ascending Mantle beneath a Fast-spreading Ridge Segment Constrained by Trace Elements in Clinopyroxene from Concordant Dunites and Host Harzburgites of the Oman Ophiolite	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Journal of Petrology	6. 最初と最後の頁 777 ~ 814
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/petrology/egw020	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Christeson G. L., Morgan S., Kodaira S., Yamashita M., Almeev R. R., Michibayashi K., Sakuyama T., Ferr? E. C., Kurz W.	4. 巻 17
2. 論文標題 Physical properties and seismic structure of Izu-Bonin-Mariana fore-arc crust: Results from IODP Expedition 352 and comparison with oceanic crust	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Geochemistry, Geophysics, Geosystems	6. 最初と最後の頁 4973 ~ 4991
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016GC006638	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ghosh Biswajit, Bandyopadhyay Debaditya, Morishita Tomoaki	4. 巻 47
2. 論文標題 Chapter 7 Andaman?Nicobar Ophiolites, India: origin, evolution and emplacement	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Geological Society, London, Memoirs	6. 最初と最後の頁 95 ~ 110
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1144/M47.7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Harigane Yumiko, Abe Natsue, Michibayashi Katsuyoshi, Kimura Jun-Ichi, Chang Qing	4. 巻 17
2. 論文標題 Melt-rock interactions and fabric development of peridotites from North Pond in the Kane area, Mid-Atlantic Ridge: Implications of microstructural and petrological analyses of peridotite samples from IODP Hole U1382A	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Geochemistry, Geophysics, Geosystems	6. 最初と最後の頁 2298 ~ 2322
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016GC006429	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Hirauchi Ken-ichi, Fukushima Kumi, Kido Masanori, Muto Jun, Okamoto Atsushi	4. 巻 7
2. 論文標題 Reaction-induced rheological weakening enables oceanic plate subduction	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Nature Communications	6. 最初と最後の頁 12550 ~ 12550
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/ncomms12550	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ichiyama Yuji, Morishita Tomoaki, Tamura Akihiro, Arai Shoji	4. 巻 171
2. 論文標題 Peridotite xenoliths from the Shiribeshi Seamount, Japan Sea: insights into mantle processes in a back-arc basin	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Contributions to Mineralogy and Petrology	6. 最初と最後の頁 86
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00410-016-1300-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ji Shaocheng, Wang Qian, Shao Tongbin, Endo Hiroto, Michibayashi Katsuyoshi, Salisbury Matthew H.	4. 巻 686
2. 論文標題 S-wave velocities and anisotropy of typical rocks from Yunkai metamorphic complex and constraints on the composition of the crust beneath Southern China	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Tectonophysics	6. 最初と最後の頁 27 ~ 50
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2016.07.017	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Michibayashi Katsuyoshi, Mainprice David, Fujii Ayano, Uehara Shigeki, Shinkai Yuri, Kondo Yusuke, Ohara Yasuhiko, Ishii Teruaki, Fryer Patricia, Bloomer Sherman H., Ishiwatari Akira, Hawkins James W., Ji Shaocheng	4. 巻 443
2. 論文標題 Natural olivine crystal-fabrics in the western Pacific convergence region: A new method to identify fabric type	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Earth and Planetary Science Letters	6. 最初と最後の頁 70 ~ 80
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.epsl.2016.03.019	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Michibayashi Katsuyoshi, Snow Jonathan E.	4. 巻 25
2. 論文標題 Virtual special issue: Understanding of the largest oceanic core complex on the Earth, Godzilla Megamullion	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Island Arc	6. 最初と最後の頁 192 ~ 192
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12157	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Michibayashi Katsuyoshi, Watanabe Tohru, Harigane Yumiko, Ohara Yasuhiko	4. 巻 25
2. 論文標題 The effect of a hydrous phase on P-wave velocity anisotropy within a detachment shear zone in the slow-spreading oceanic crust: A case study from the Godzilla Megamullion, Philippine Sea	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Island Arc	6. 最初と最後の頁 209 ~ 219
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12132	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ohara Yasuhiko	4. 巻 25
2. 論文標題 The Godzilla Megamullion, the largest oceanic core complex on the earth: a historical review	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Island Arc	6. 最初と最後の頁 193 ~ 208
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12116	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Okumura T., Ohara Y., Stern R. J., Yamanaka T., Onishi Y., Watanabe H., Chen C., Bloomer S. H., Pujana I., Sakai S., Ishii T., Takai K.	4. 巻 17
2. 論文標題 Brucite chimney formation and carbonate alteration at the Shinkai Seep Field, a serpentinite-hosted vent system in the southern Mariana forearc	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Geochemistry, Geophysics, Geosystems	6. 最初と最後の頁 3775 ~ 3796
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2016GC006449	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Omori Yasutomo, Barresi Antonello, Kimura Nozomi, Okamoto Atsushi, Masuda Toshiaki	4. 巻 89
2. 論文標題 Contrast in stress-strain history during exhumation between high- and ultrahigh-pressure metamorphic units in the Western Alps: Microboudinage analysis of piemontite in metacherts	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Journal of Structural Geology	6. 最初と最後の頁 168 ~ 180
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jsg.2016.06.004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Otsuji, N., Satish-Kumar, M., Kamei, A., Takazawa, E., Tsuchiya, N., Grantham, G., Kawakami, T., Ishikawa, M., Osanai, Y.	4. 巻 111
2. 論文標題 Sr and Nd Isotopic evidence in metacarbonate rocks for an extinct Island arc-ocean system in East Antarctica	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Journal of Mineralogical and Petrological Sciences	6. 最初と最後の頁 170 ~ 180
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2465/jmps.151029a	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Sanfilippo Alessio, Dick Henry J. B., Ohara Yasuhiko, Tiepolo Massimo	4. 巻 25
2. 論文標題 New insights on the origin of troctolites from the breakaway area of the Godzilla Megamullion (Parece Vela back-arc basin): The role of melt-mantle interaction on the composition of the lower crust	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Island Arc	6. 最初と最後の頁 220 ~ 234
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/iar.12137	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Shimizu Hiroyuki, Okamoto Atsushi	4. 巻 171
2. 論文標題 The roles of fluid transport and surface reaction in reaction-induced fracturing, with implications for the development of mesh textures in serpentinites	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Contributions to Mineralogy and Petrology	6. 最初と最後の頁 73
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00410-016-1288-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Shao Tongbin, Ji Shaocheng, Oya Shoma, Michibayashi Katsuyoshi, Wang Qian	4. 巻 677-678
2. 論文標題 Mica-dominated seismic properties of mid-crust beneath west Yunnan (China) and geodynamic implications	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Tectonophysics	6. 最初と最後の頁 324 ~ 338
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tecto.2016.04.024	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Su Tung-Hsin, Yang Huai-Jen, Lee Yu-Chen, Shau Yen-Hong, Takazawa Eiichi, Lin Ming-Fong, Mou Jin-Luh, Jiang Wei-Teh	4. 巻 87
2. 論文標題 Reductive Heating Experiments on BOF-Slag: Simultaneous Phosphorus Re-Distribution and Volume Stabilization for Recycling	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 steel research international	6. 最初と最後の頁 1511 ~ 1526
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/srin.201500441	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Su Tung-Hsin, Yang Huai-Jen, Shau Yen-Hong, Takazawa Eiichi, Lee Yu-Chen	4. 巻 41
2. 論文標題 CO2 sequestration utilizing basic-oxygen furnace slag: Controlling factors, reaction mechanisms and V?Cr concerns	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Journal of Environmental Sciences	6. 最初と最後の頁 99 ~ 111
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jes.2015.06.012	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Sun Shengsi, Ji Shaocheng, Michibayashi Katsuyoshi, Salisbury Matthew	4. 巻 121
2. 論文標題 Effects of olivine fabric, melt-rock reaction, and hydration on the seismic properties of peridotites: Insight from the Luobusha ophiolite in the Tibetan Plateau	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Journal of Geophysical Research: Solid Earth	6. 最初と最後の頁 3300 ~ 3323
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/2015JB012579	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Tamura Akihiro, Morishita Tomoaki, Ishimaru Satoko, Hara Kaori, Sanfilippo Alessio, Arai Shoji	4. 巻 171
2. 論文標題 Compositional variations in spinel-hosted pargasite inclusions in the olivine-rich rock from the oceanic crust?mantle boundary zone	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Contributions to Mineralogy and Petrology	6. 最初と最後の頁 39
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00410-016-1245-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Tamura Yoshihiko, Sato Takeshi, Fujiwara Toshiya, Kodaira Shuichi, Nichols Alexander	4. 巻 6
2. 論文標題 Advent of Continents: A New Hypothesis	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 33517
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/srep33517	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yang Huai-Jen, Lee Chi-Yu, Chiang Yu-Ju, Jean Jiin-Shuh, Shau Yen-Hong, Takazawa Eiichi, Jiang Wei-Teh	4. 巻 569-570
2. 論文標題 Distribution and hosts of arsenic in a sediment core from the Chianan Plain in SW Taiwan: Implications on arsenic primary source and release mechanisms	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Science of The Total Environment	6. 最初と最後の頁 212 ~ 222
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.scitotenv.2016.06.122	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 道林克禎	4. 巻 69
2. 論文標題 超深海海溝のマントル直接研究 まるで惑星探査みたいなフィールドサイエンス	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 化学と工業	6. 最初と最後の頁 446 ~ 448
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 片山郁夫	4. 巻 3
2. 論文標題 粘土鉱物の摩擦特性と沈み込みプレート境界地震の関連性	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 粘土科学	6. 最初と最後の頁 114 ~ 119
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.11362/jcssjnendokagaku.54.3_114	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計468件 (うち招待講演 31件 / うち国際学会 270件)

1. 発表者名 道林克禎
2. 発表標題 ハードロック掘削の系譜とScience Framework 2050の概要について
3. 学会等名 ハードロック掘削科学ワークショップ
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 道林克禎
2. 発表標題 前弧マントル掘削計画 Full Proposalに向けて
3. 学会等名 ハードロック掘削科学ワークショップ
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 二村康平・道林克禎・針金由美子・小原泰彦
2. 発表標題 フィリピン海四国海盆マドメガムリオンに発達した延性剪断帯のレオロジー的特性
3. 学会等名 変成岩などシンポジウム2021
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 水野瞳・綱織佑衣・道林克禎
2. 発表標題 Water content map of olivine using FT-IR method
3. 学会等名 変成岩などシンポジウム2021
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 道林克禎
2. 発表標題 小澤一仁先生に色々ご指導していただいたマントル研究とカンラン岩ウルトラマイロナイトの変形微細構造と結晶方位ファブリック
3. 学会等名 小澤一仁先生ご退職記念マントル研究会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 森下知晃
2. 発表標題 擬似海洋マントルと水の最初の接点：幌満カンラン岩体掘削
3. 学会等名 ハードロック掘削科学ワークショップ（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 赤松祐哉・片山郁夫・利根川貴志
2. 発表標題 海洋モホ面の多様性に対するクラックの影響
3. 学会等名 ハードロック掘削科学ワークショップ（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 田村芳彦
2. 発表標題 高速拡大域で形成されるモホの性質：太平洋プレートとオマーンオフィオライトからの証拠
3. 学会等名 ハードロック掘削科学ワークショップ（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 岡本敦
2. 発表標題 海洋リソスフェアの流体浸透と水素生成：オマーン掘削コアCM1Aと数値モデルからの考察
3. 学会等名 ハードロック掘削科学ワークショップ（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 畠山航平・片山郁夫
2. 発表標題 地震波速度構造から推定される海洋リソスフェアの含水量
3. 学会等名 ハードロック掘削科学ワークショップ（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 片山郁夫
2. 発表標題 オマーン陸上掘削試料の船上物性データの解析：蛇紋岩中のクラック密度と形状の例
3. 学会等名 ハードロック掘削科学ワークショップ（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 高澤栄一
2. 発表標題 オマーン掘削プロジェクトによる地殻-マントル境界の掘削とその意義
3. 学会等名 ハードロック掘削科学ワークショップ（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 森下知晃
2. 発表標題 Bend-Fault Hydrology in the Old Incoming Plate (H-ODN)の科学目的と掘削戦略
3. 学会等名 ハードロック掘削科学ワークショップ（招待講演）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 小原泰彦
2. 発表標題 ゴジラメガムリオン掘削
3. 学会等名 ハードロック掘削科学ワークショップ(招待講演)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yoshida, K.,_Okamoto, A., Oyanagi, R., Shimizu, H., Tsuchiya, N.,_Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 Numerical prediction of effect of olivine content for proceeding of serpentinization
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yao, Y.,_Takazawa, E., Chatterjee, S., Richard, A., Morlot, C., Cr_on, L., Al-Busaidi, S.,_Michibayashi, K.
2. 発表標題 High resolution X-ray computed tomography and scanning electron microscopy studies of inclusions in Oman podiform chromitite: implications for rapid cooling in Moho Transition Zone
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Watanabe, T., Yoshida, K.,_Michibayashi, K.
2. 発表標題 High pressure electrical conductivity in a brine-saturated rock and microstructure of pores
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年 2020年

1 . 発表者名 Uhmb, T.,_Michibayashi, K.
2 . 発表標題 Textural analyses for K-feldspar inclusions within a micro-shear zone developed in Teshima granite, the Ryoke metamorphic belt
3 . 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Umino, S.,_Morishita, T., Kimura, J., Yamashita, M., Seama, N., Ono, S., Abe, N.,_Michibayashi, K.
2 . 発表標題 Pre-proposal 951: The middle aged upper crust penetration on the North Arch off-Hawaii MoHole candidate site
3 . 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Umino, S., Fudai, T.,_Ishizuka, O., Kusano, Y.
2 . 発表標題 Microstructures, bulk and mineral chemistry of the gabbro cores of Holes GT1A and GT2A drilled in_the Oman Drilling Project_Melt distribution in the subaxial lower crust
3 . 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Tamura, Y., Mathieu, R., Kaneda, K., Alexander, N.,_Fujie, G.,_Takazawa, E.,_Michibayashi, K., Kodaira, S.
2 . 発表標題 The Renaissance of the Oldest Oceanic Plate: Jurassic Oceanic Crust without Moho
3 . 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1. 発表者名 Takazawa, E., Oyanagi, N., Chatterjee, S., Kourim, F.,_Michibayashi, K.,_Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 Mantle-melt reaction recorded in the ICDP Oman Drilling Project HoleCM2B in Wadi Tayin massif of the Samail ophiolite
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Takahashi, T.,_Morishita, T., Tamura, A., Harigane, Y., Kawamoto,_T.
2. 発表標題 Petrology of Oman listvenite (carbonated ultramafic rocks) and related serpentinite from the Hole BT1B of the Oman Drilling Project
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 K. Sueyoshi,_M. Kitamura, X. Lei,_I. Katayama
2. 発表標題 Frequency characteristics of acoustic_emission in thermally cracked granite
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Shioya, H.,_Michibayashi,_K.,_Kouketsu, Y., Enami, M.
2. 発表標題 The occurrence of jadeite in the ultramafic body discovered in the Sanbagawa belt, Shibukawa region, central Japan
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年 2020年

1 . 発表者名 Segawa, I.,_Hirauchi, K.,_Ohara, Y., Kouketsu, Y.,_Michibayashi, K.,
2 . 発表標題 Petrological characteristics of serpentinized peridotites dredged from oceanic core complexes in the Shikoku Basin
3 . 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Senda, R., Suzuki, K.,_Morishita, T.,_Takazawa, E.,_The Oman Drilling Project Science Party
2 . 発表標題 The PGE and Os isotope variations of the mantle derived rocks from the ICDP Cores of the Oman Drilling Project at the Samail Ophiolite, Oman
3 . 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Sakaguchi, I. T., Kouketsu, Y., Tsai, C., Dewangga, D. D.,_Michibayashi, K.
2 . 発表標題 The Microstructure and Composition of Picrolitic Antigorite Veins in Serpentinites from the High-P Metamorphic Yuli Belt in Eastern Taiwan
3 . 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Oyanagi, N.,_Takazawa, E., Chatterjee, S.,_Oman Drilling Project Phase 2 Science Party,
2 . 発表標題 Petrological study of the crust-mantle boundary using CM2B cores from the ICDP Oman Drilling Project
3 . 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1. 発表者名	Ohara, Y., Okino, K., Akizawa, N., Fujii, M., Harigane, Y., Hirauchi, K., Ishizuka, O., Machida, S., Michibayashi, K., Sanfilippo, A., Camilla, Snow, J. E., Tani, K., Yamashita, H.
2. 発表標題	Oceanic lower crust and uppermost mantle of the Shikoku Basin: insights from expeditions to Mado Megamullion
3. 学会等名	JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	Ohara, Y., Michibayashi, K., Snow, J. E., Dick, H. J., Harigane, Y., Sanfilippo, A.
2. 発表標題	Introducing the revised IODP proposal to reveal the nature of back-arc basin lower crust and upper mantle at the Godzilla Megamullion.
3. 学会等名	AGU Fall Meeting 2020 (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	Nagata, Y., Kataoka, K., Hirauchi, K., Michibayashi, K.
2. 発表標題	Structural and petrological analyses of blocky serpentinite in the Sanbagawa belt, central Shikoku, Japan: Implications for deep slow earthquakes
3. 学会等名	JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	Nagase, K., Katayama, I., Hatakeyama, K., Akamatsu, Y., Okazaki, K., Abe, N., Michibayashi, K.
2. 発表標題	Pore geometry in diabase collected by the Oman DP inferred from elastic wave velocity
3. 学会等名	JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名 Michibayashi, K.
2. 発表標題 Comparison of olivine crystal-fabrics between Oman ophiolite peridotites and Supra-subduction zone peridotites
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Michibayashi, K., Kinoshita, M., Kuroda, J., Kuroyanagi, A., Morishita, T., Morono, Y., Ujiie, K
2. 発表標題 J-DESC strategy for forthcoming drilling projects on the new Scientific Framework 2050
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kozaka, Y., Michibayashi, K., Kouketsu, Y., Tokuda, Y., Sato, H.
2. 発表標題 The formation process of axial internode skeletons in deep-sea isidid octocorals inferred from crystal orientation
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 I. Katayama, Y. Akamatsu
2. 発表標題 Contrasting dilatant behavior between gabbro and peridotite during the triaxial deformation experiments
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kakahata, Y.,_Michibayashi, K.,_Crispini, L.,_Oman Drilling Project Phase2 Science Party
2. 発表標題 Reconstruction of peridotite textures preserved within serpentinites from BA site of Oman Drilling Project Phase II
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Hong, G., Till, J. L., Greve, A., Lee, S.,_Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 Rock Magnetic Properties of Oman Drilling Project Cores BA1B, BA3A, BA4A and Its Implications on Iron Oxide Alteration
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Hatakeyama, K.,_Katayama, I., Abe, N., Okazaki, K.,_Michibayashi, K.,_The Oman Drilling Project Science Party
2. 発表標題 Velocity gradient in the oceanic crust layer 3 based on seismic velocity of cores drilled from the Oman ophiolite
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 K._Hatakeyama,_I. Katayama
2. 発表標題 Porosity and serpentinization inferred from_laboratory experiments and geophysical data of incoming oceanic plate at the_outer-rise region
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Chatterjee, S.,_Takazawa, E.,_Michibayashi, K.,_Oman Drilling Project Science Party
2. 発表標題 Petrography and geochemistry of lower crustal gabbros at Oman ophiolite: Insight from Oman Drilling Project Phase 1 & 2
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Basch, V., Sanfilippo, A., Sani, C.,_Ohara, Y., Snow, J. E., Ishizuka, O.,_Harigane, Y., Sen, A., Okino, K., Fujii, M., Akizawa, N.,_Michibayashi, K., Yamashita, H.
2. 発表標題 Crustal accretion in a slow-spreading back-arc basin: Insights from the Mado Megamullion oceanic core complex (Shikoku Basin, Philippine Sea)
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2020 (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Asyraf, M.,_Morishita, T., Guotana, J. M. R., Itano, K., Shimizu, K., Ushikubo, T.
2. 発表標題 Water Content in Nominally Anhydrous Mineral of Crust/Mantle Boundary Recovered by International_Oman Drilling Project
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Abe, N., Okazaki, K., Hatakeyama, K., Akamatsu, Y.,_Katayama, I., Ildefonse, B.,_Michibayashi, K.,_Takazawa, E., Teagle, D. A. H., Kelemen, P. B.,_Science Party The Oman Drilling Project
2. 発表標題 Important role of the ultramafic layers in the lower oceanic crust and Moho.
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Oyanagi, R., Yoshida, K., Niwa, Y., Takeichi, Y., Kimura, M., Yoshida, K., Okamoto, A., Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 Variable occurrences of magnetite and iron mobility during serpentinization: insights from samples from CM1A of Oman Drilling Project
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Okazaki, K., Michibayashi, K., Hatakeyama, K., Abe, N., Johnson, K. T. M., Kelemen, P. B., Oman Drilling Project Phase I Science Party
2. 発表標題 Major mineral mode of listvenite from ICDP Oman Drilling Project Hole BT1B inferred from X-ray CT core images
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Okamoto, A., Netsu, Y., Uno, M., Tsuchiya, N.
2. 発表標題 Knockout seawater-basalt experiments and its implications to hydrothermal alteration in midocean ridges Katayama, I., Abe, N., Okazaki, K., Hatakeyama, K., Akamatsu, Y., Michibayashi, K., Godard, M. Kelemen, P. B., Phase 2 Science Party The Oman Drilling Project Okamoto, A., Netsu, Y., Uno, M., Tsuchiya, N. (12/
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Katayama, I., Abe, N., Okazaki, K., Hatakeyama, K., Akamatsu, Y., Michibayashi, K., Godard, M. Kelemen, P. B., Phase 2 Science Party The Oman Drilling Project
2. 発表標題 Crack aspect ratio in the serpentinized peridotites inferred from onboard ultrasonic data
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Oyanagi, R., Yoshida, K., Niwa, Y., Takeichi, Y., Kimura, M., Yoshida, K., Okamoto, A., Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 Variable occurrences of magnetite and iron mobility during serpentinization: insights from samples from CM1A of Oman Drilling Project 6
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Okamoto, A., Netsu, Y., Uno, M., Tsuchiya, N.
2. 発表標題 Knockout seawater-basalt experiments and its implications to hydrothermal alteration in midocean ridges
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Katayama, I., Abe, N., Okazaki, K., Hatakeyama, K., Akamatsu, Y., Michibayashi, K., Godard, M. Kelemen, P. B., Phase 2, Science Party The Oman Drilling Project
2. 発表標題 Crack aspect ratio in the serpentinized peridotites inferred from onboard ultrasonic data by the Oman Drilling Projects
3. 学会等名 JpGU-AGU joint Meeting 2020 Virtual (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Michibayashi, K.
2. 発表標題 Development of olivine fabrics in the uppermost oceanic lithosphere within the Oman ophiolite. International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Takazawa, E., Ishii, K., Someya, K., Nomoto, Y., Suetake, A., Murakami, R., Kanke, N., Tamura, Y.
2. 発表標題 Petrological and geochemical diversity of mantle section between the northern and southern parts of the Oman ophiolite
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Abe, N., Okazaki, K., Katayama, I., Hatakeyama, K., Ildefonse, B., Ulven, O., Hong, G., Zhu, W., Cordonnier, B., Akamatsu, Y., Michibayashi, K., Takazawa, E., Harris, M., Teagle, D., Kelemen, P., Godard, M., Matter, J., Coggon, J., the Oman Drilling Project Science Party
2. 発表標題 Relationship between the physical properties and hydration of the oceanic lower crust/Moho TZ: results from onboard measurements of ICDP Oman Drilling Project
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Abe, N., Hatakeyama, K., Okazaki, K., Leong, J. A., Ildefonse, B., Tateishi, Y., Marris, M., Michibayashi, K., de Obeso, J. C., Teagle, D., Takazawa, E., Kelemen, P., Coggon, J. A., Matter, J. M., Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Initial studies of the petrophysics in the sheeted dikes and upper gabbro from Oman Drilling Project Hole GT3A
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Abe, N., Harris, M., Michibayashi, K., de Obeso, J. C., Kelemen, P. B., Takazawa, E., Teagle, D. A. H., Coggon, J. A., Matter, J. M., the Oman Drilling Project Phase I Science Party
2. 発表標題 Overview of Hole GT3A: The sheeted dike/gabbro transition
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Akamatsu, Y., Katayama, I.
2. 発表標題 Influence of hydration on brittle behavior of olivine gabbro collected from the Oman Ophiolite
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Asyraf, M., Morishita, T., Shimizu, K., Ushikubo, T., Itano, K., Guotana, J. M., Oman Drilling Project Phase II Science Party
2. 発表標題 Water content in nominally anhydrous mineral of crust/mantle boundary recovered by International Oman Drilling Project: Analytical strategy and methods
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Aupart, C., Dunkel, K., Morales, L., Godard, M., Jamtveit, B.
2. 発表標題 Early faulting and cataclasis in the Samail peridotites
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Basch, V., Crispini, L., Raveni, M., Rampone, E., Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 Multi-stage melt-rock interactions as revealed by microstructures in Oman harzburgites (OmanDP, Hole CM1A - CM2B, Samail Massif)
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Chatterjee, S., Takazawa, E., Michibayashi, K., Oman Drilling Project Science Team
2. 発表標題 Accretion and origin of lower crustal gabbros at Oman ophiolite: Insight from Oman Drilling Project Phase 1 & 2
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Coggon, J., Matter, J., Kelemen, B., Teagle, D., the Oman Drilling Project Science Party
2. 発表標題 Overview of the Oman Drilling Project.
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Cordonnier, B., Ulven, O. I., Aupart, C., Jamtveit, B., the OmanDP Sciene Party
2. 発表標題 Structural observations from ODP boreholes.
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Crispini, L., Harris, M., Deans, J., Cheadle, M., Mariani, E., Teagle, D., OmanDP Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Fracturing and hydrothermal circulation in the lower oceanic crust of Samil ophiolite (Oman): a structural overview from GT1A and GT2A OmanDP cores
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名	Crispini, L., Mariani, E., Teagle, D., Jamtveit, B., Aupart, C., Aslin, J., Menzel, M., OmanDP Phase 2 Science Party
2. 発表標題	Fault zones and fracturing in the harzburgite of Wadi Tayin Massif (OmanDP, Hole BA): pathways for infiltration of hydrothermal fluids into the upper mantle
3. 学会等名	International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	Deans, J. R., Guillot, J., Cheadle, M. J., ODP Phase 1 Science Party
2. 発表標題	Orientation and distribution of magmatic fabrics in the lower oceanic crust: Implications for crustal accretion, Oman Drilling Project Holes GT1 and GT2
3. 学会等名	International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	de Obeso, J. C., Kelemen, P., Ramos, D. S., Higgins, J., Cai, Y., Oman Drilling Project Science Party
2. 発表標題	Peridotite carbonation in the shallow mantle wedge of a fossil subduction zone: $\delta^{13}C$, $^{87}Sr/^{86}Sr$ and $\delta^{26}Mg$ profiles of OmanDP Hole BT1B
3. 学会等名	International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	Ellison, E. T., Templeton, A. S., Zeigler, S. K. D., Mayhew, L. E., the Oman Drilling Project Phase II Science Party
2. 発表標題	Iron mineralogy and redox state in a serpentinitized harzburgite core from the Oman ophiolite: Implications for low-T H_2 production
3. 学会等名	International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名 Engelhardt, A., Koepke, J., Garbe-Schoenberg, D., Jesus, A., the Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 ICDP Oman Drilling Project: Varitextured gabbros from the dike-gabbro transition within drill core GT3
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Eslami, A., Evans, K., Malvoisin, B., Kelemen, P., OmanDP Science Party Phase II
2. 発表標題 FE-SEM study of opaque mineral assemblages from the Oman Drilling Project Hole BA4A
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Godard, M., Lafay, R., Carter, E., Kourim, F., Bennett, E., Decrausaz, T., Kelemen, P., Michibayashi, K., Harris, M., the Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Geochemical and mineralogical profiles across the listvenite-metamorphic transition in the Basal mega thrust of the Oman Ophiolite: Results from Drilling at OmanDP Hole BT1B
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Greenberger, R. N., Ehlmann, B. L., Kelemen, P. B., Harris, M., Manning, C. E., Teagle, D. A. H., Amador, E. S., the Oman Drilling Project Science Team
2. 発表標題 Micro-imaging spectroscopy of the Oman Drilling Project cores.
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Harris, M., Teagle, D., Fruh-Green, G. L., Grabowska, M., Greenberger, R., Ehlmann, the Oman Drilling Project Science Team
2. 発表標題 Towards a complete profile of hydrothermal alteration in the lower oceanic crust and uppermost mantle
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Harris, M., Teagle, D., Grabowska, M., Deans, J., Greenberger, R., the Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Hydrothermal alteration in the lower oceanic crust: Insights from OmanDP Holes GT1A and GT2A
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Harris, M., Teagle, D., Zihlmann, B., Mock, D., Akitou, T., Kondo, K., Deans, J., Crispini, L., Takazawa, E., Coggon, J., Kelemen, P., OmanDP Phase 1 Science Party
2. 発表標題 The record of hydrothermal alteration in the lower oceanic crust sampled by OmanDP Holes GT1A and GT2A.
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Hatakeyama, K., Katayama, I., Abe, N., Okazaki, K., the Oman Drilling Project Science Party
2. 発表標題 Seismic velocity profile across the crust-mantle boundary determined from high-pressure experiments of core samples collected from the Oman Drilling Project
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Hong, G., Till, J. L., Greve, A., Lee, S.-M., the Oman Drilling Project Phase 2 Science Party,
2. 発表標題 Correlation between rock magnetic properties and mineral microstructure of Oman Drilling Project Cores BA1B, BA3A, BA4A and its implications for iron oxide alteration within oceanic lithosphere
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kakihata, Y., Michibayashi, K., Crispini, L., the Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 Textural analyses of peridotites drilled by Oman Drilling Project for reconstruction of mantle flow
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Katayama, I., Abe, N., Okazaki, K., Hatakeyama, K., Akamatsu, Y., Michibayashi, K., Godard, M., Kelemen, P., the Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 Crack density and aspect ratio of serpentized dunites and harzburgites in the Hole BA1B, 3A, and 4A inferred from onboard ultrasonic velocity data
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kawamoto, T., Sato, H., Takahashi, T., Guotana, J. M., Morishita, T., Kelemen, P. E., Coggon, J. A., Harris, M., Matter, J. M., Michibayashi, K., Takazawa, E., Teagle, D. A. H., the Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Low-salinity aqueous fluid inclusions in dolomite veins of a listvenite of Oman Drilling Project Phase 1
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kelemen, P. E., , Michibayashi, K. et al., the Oman Drilling Project Science Team
2. 発表標題 Alteration of peridotite in the Samail Ophiolite: Results from the Oman Drilling Project
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kelemen, P. E., Bach, W., Beinlich, A., de Obeso, J. C., Hirth, G., Manning, C., Michibayashi, K., Okazaki, K., Urai, Zhu, W., the Oman Drilling Project Science Team
2. 発表標題 Ductile deformation of listvenite, OmanDP Site BT1, Samail Ophiolite
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kelemen, P. E., Choe, S., Coggon, J., Godard, M., Michibayashi, K., Matter, J., Teagle, D., Templeton, A., the Oman Drilling Project Science Team
2. 発表標題 Geology of the multi-borehole observatory: Holes BA1A, B, C, BA2A, BA3A and BA4A in altered mantle peridotite
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kourim, F., Michibayashi, K., Wang, K., Koepke, J., Kaczmarek, M., Kelemen, P., Kakihata, Y., Godard, M., the Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 ICDP_Exp. 807: First texture and microstructure characterization of Oman crust-mantle transition: Holes CM1A and CM2B
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名	Kourim, F., Rospab?, M., Giampouras, M., Chatterjee, S., Ishii, K., Tamura, A., Dygert, N., Oyanagi, R., Wang, K., Godard, M., Benoit, M., Teagle, D. A., Takazawa, E., Kelemen, P., Coggon, J., the Oman Drilling Project Phase 2 Sciene Party
2. 発表標題	First geochemical and mineralogical results, of Oman crust-mantle transition: Holes CM1A and CM2B characterization aboard DV-Chikyu, Oman Drilling Projec, Phase 2 Leg3
3. 学会等名	International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	Lafay, R., Godard, M., Menzel, M., Beinlich, A., Kourim, F., Decrausaz, T., the Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題	Listvenization processes in the mantle atop the Samil ophiolite metamorphic sole: Mineralogical and thermodynamic constraints
3. 学会等名	International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	Lods, G., Roubinet, D., Matter, J., Leprovost, R., Gouze, P., the Oman Drilling Project Science Party
2. 発表標題	Groundwater flow characterization of the Drilling Project Batin test site (Sultanate of Oman) using cross-borehole and multiple-level hydraulic tests
3. 学会等名	International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	Manning, C. E., Kelemen, P. B., Liu, S., de Obeso, J. C., Greenberger, R. N., Urai, J. L., Jesus, A. P. M., the Oman Drilling Project Science Team
2. 発表標題	Transformation of serpentinite to listvenite in the Samail ophiolite as recorded in the Oman Drilling Project Hole BT1B
3. 学会等名	International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (招待講演) (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名 Mariani, E., Crispini, L., Teagle, D., Oman Drilling Project Science Party
2. 発表標題 Anhydrite microstructures as testimony of a paleo hydrothermal vent along an active normal fault in the oceanic crust
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Manning, C. E., Kelemen, P. B., Liu, S., de Obeso, J. C., Greenberger, R. N., Urai, J. L., Jesus, A. P. M., the Oman Drilling Project Science Team
2. 発表標題 Transformation of serpentinite to listvenite in the Samail ophiolite as recorded in the Oman Drilling Project Hole BT1B
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Matter, J. M., the Oman Drilling Project Science Team
2. 発表標題 Groundwater flow and fluid-rock interactions in mantle peridotites of the Samail Ophiolite: Results from downhole hydrogeophysical logging and borehole testing from the Oman Drilling Project
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Menzel, M. D., Urai, J. K., Kettermann, M., Manning, C. E., Kelemen, P. B., Jesus, A. P. M., the Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Microstructural evolution during peridotite hydration and carbonation in an oceanic subduction zone: a case study of listvenite in the Wadi Tayin Massif (Oman Ophiolite)
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Michibayashi, K., Choe, S., Coggon, J., Godard, M., Harris, M., Kelemen, P., Matter, J., de Obeso, J. C., Okazaki, K., Takazawa, E., Teagle, E., the Oman Drilling Project Science Team
2. 発表標題 X-ray CT core imaging of the Oman Drilling Project on D/V CHIKYU
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Mock, D., Ildefonse, B., Garbe-Schönberg, D., Müller, S., Neave, D. A., Koepke, J., the Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Drillcore of GT1 of the ICDP Oman Drilling Project: Implications from the layered gabbros on the accretion of lower oceanic crust
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Morishita, T., Asyraf, M., Shimizu, K., Ushikubo, T., Itano, K., Guotana, J. M., Senda, R., Yoshikawa, M., Oman Drilling Project Phase II Science Party
2. 発表標題 Water content in nominally anhydrous minerals of the crust/mantle boundary recovered by International Oman Drilling Project: Scientific strategy and preliminary results
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Morishita, T., Kelemen, P. B., Coggon, J. A., Harris, M., Matter, J. M., Michibayashi, K., Takazawa, E., Teagle, D. A. H., the Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Drilling into ilmenite to the underlying metamorphic sole of the Semail Ophiolite: Hole BT1B, Oman Drilling Project
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Nagase, K., Katayama, I., Yokoyama, T., Hatakeya, K., Akamatsu, Y., Okazaki, K., Abe, N., Michibayashi, K.
2. 発表標題 Prosity of mafic and ultramafic core samples from the Oman Drilling Projects measured by the penetration and implication methods
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Nothaft, D. B., Templeton, A. S., Boyd, E. S., Matter, J. M., Stute, M., Vankeuren, A. N. P., Ellison, E. T., Rempfert, K. R., Oman Drilling Project Sciene Party
2. 発表標題 Aqueous geochemical and microbial variation across discrete depth intervals in a peridotite aquifer assessed using a packer system in the Samail ophiolite, Oman
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Okamoto, A., Omori, T., Kimura, M., Michibayashi, K., Oman Drilling Project Phase 2 Science Party, 2020
2. 発表標題 Super-resolution of X-ray CT images of rock core samples by sparse representation: methodology and applications to serpentinized peridotite from CM1A
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Okazaki, K., Michibayashi, K., Hatakeyama, K., Abe, N., Johnson, K. T. M., Kelemen, P. B., Oman Drilling Project Phase I Science Party
2. 発表標題 Mineral assemblages of listvenite from ICDP Oman Drilling Project Hole BT1B inferred from X-ray CT core images
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Payot, B., Theophilus, G., Valera, V., Tamura, A., Morishita, T., Arai, S.
2. 発表標題 On the origin of layered mafic-ultramafic sequences: an example from the Palawan Ophiolite, Philippines
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Pezard, P. A., Matter, J., C?rier, B., Lods, G., Godard, M., Goldberg, D., Gu?rin, G., Henry, G., Brun, L., Paris, J., Benchikh, A., Yamada, Y., Kyaw, M., Al Shukaili, M., Al-Amri, S., Al Qassabi, A., Al Shukaili, A., the Oman Drilling Project Science Team
2. 発表標題 Structure and alteration of the oceanic crust and mantle from downhole logging through the Semail Ophiolite, Oman
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Sanfilippo, S. C., Ohara, Y., Snow, J., Harigane, Y., Yamashita, H.
2. 発表標題 An oceanic core complex in the Shikoku backarc basin: structure and composition of the lower crust of the Mado Megamullion
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Senda, R., Carter, E., Zaloumis, J., Zhang, C., Sousa, A., Klaessens, D., Godard, M., Kelemen, P., Michibayashi, K., Teagle, D., Takazawa, E., Coggon, J., Choe, S.
2. 発表標題 Geochemistry of the Semail ophiolite mantle section drilled at Oman Drilling Project Phase 2, Holes BA1B, BA3A and BA4A ~ preliminary results on board
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Senda, R., Suzuki, K., Morishita, T., Takazawa, E., the Oman Drilling Project Science Party
2. 発表標題 The PGE and Os isotope variations in the mantel transition zone from the Samail Ophiolite from the cores of the Oman Drilling Project
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Sohn, R. A., Matter, J., Kelemen, P., the Oman Drilling Project Science Team
2. 発表標題 Reaction-driven cracking in serpentinizing peridotite
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Takahashi, T., Morishita, T., Harigane, Y., Kawamoto, T., Oman Drilling Project Phase I Science Party
2. 発表標題 Mineralogy of Oman listvenite and related serpentinite from the Hole BT1B of the Oman Drilling Project.
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Takazawa, E., Teagle, D., Michibayashi, K., Tamura, Y., Coggon, J., Matter, J., Kelemen, P., the Oman Drilling Project Science Team
2. 発表標題 Drilling of crust-mantle boundary at CM1 and 2 sites of Wadi Tayin massif of Oman ophiolite: the ICDP Oman Drilling Project
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1 . 発表者名 Takazawa, E., Koepke, J., Kelemen, P., Teagles, D., Coggon, J., Harris, M., Michibayashi, K., the Oman Drilling Project Science Team
2 . 発表標題 Overview of Hole GT2A, ICDP Oman Drilling Project: Drilling middle gabbro in Wadi Tayin massif, Oman ophiolite
3 . 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Umino, S., Kelemen, P., Matter, J. M., Coggon, J. A., Takazawa, E., Michibayashi, K., Teagle, D. A., the Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 Lower crustal section of the Oman ophiolite drilled in Hole GT1A, ICDP Oman Drilling Project
3 . 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Umino, S., Morishita, T., Kimura, J., Yamashita, M., Garcia, M., Klein, F., Seama, N., Ono, S., Abe, N., Michibayashi, K., Tominaga, M.
2 . 発表標題 Understanding of the style of extension and the architecture of oceanic crust ? Drilling through the upper oceanic crust off-Hawaii
3 . 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 Yao, Y., Takazawa, E., Sayantani, C., Richard, A., Morlot, C., Cron, L., Al-Busaidi, S., Michibayashi, K., Oman Drilling Project Science Team
2 . 発表標題 A new view on the melt inclusions in Oman podiform chromitite: High resolution X-ray computed tomography and scanning electron microscopy studies
3 . 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4 . 発表年 2020年

1. 発表者名 Yoshida, K., Okamoto, A., Oyanagi, R., Shimizu, H., Tsuchiya, N., Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 Formation of fracture network and permeability enhancement during olivine hydration within oceanic lower crust
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Zeko, D., Dipple, G. M., the Oman Drilling Project Science Team
2. 発表標題 Mineral carbonation in the Oman Ophiolite; observations from hole BT1 of the Oman Drill Project
3. 学会等名 International Conference on Ophiolites and Oceanic Lithosphere (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Teagle, D. A. H., Harris, M., Fröh-Green, G., Takazawa, E., Michibayashi, K., Kelemen, P. B., Oman Drilling Project Team
2. 発表標題 Towards, a complete profile of hydrothermal alteration in the lower oceanic crust and uppermost mantle; Insights from the Oman Drilling Project and ChikyuOman 2017 and 2018
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kelemen, P. B., de Obeso, J. C., Manning, C., Godard, M., Bach, W., Cai, M. Y., Choe, S., Coggon, J., Ellison, E., Eslami, A., Evans, K., Harris, M., Kahl, W.-A., Matter, J., Michibayashi, K., Okazaki, K., P?zard, P., Teagle, D. A. H., Templeton, A., OmanDP Oman Drilling Project Science Team
2. 発表標題 Peridotite alteration in OmanDP cores
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1 . 発表者名 Okamoto, A., Yoshida, K., Oyanagi, R., Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2 . 発表標題 Hydration and development of fracture network within oceanic lower crust: an evidence from CM1A of Oman Drilling
3 . 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Abe, N., Okazaki, K., Katayama, I., Hatakeyama, K., Akamatsu, Y., Michibayashi, K., Takazawa, E., Kelemen, P. B., Teagle, D. A. H., Matter, J. M., Coggon, J. A., the Oman Drilling Project Science Party
2 . 発表標題 Physical Properties of the MohoTZ: Implications from recent drilling projects
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting 2019 (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Abe, N., Okazaki, K., Katayama, I., Hatakeyama, K., Akamatsu, Y., Ildefonse, B., Ulven, O. L., Hong, G., Zhu, W., Cordonnier, B., Michibayashi, K., Takazawa, E., Harris, M., Teagle, D., Kelemen, P., Goddard, M., Matter, J., Coggon, J., The Oman Drilling Project Science Party
2 . 発表標題 Overview of the physical property measurements, ChikyuoOman 2017 and 2018: Crust and Mantle sections from ICDP Oman Drilling Project Phase I and II
3 . 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Abe, N., Okazaki, K., Katayama, I., Hatakeyama, K., Akamatsu, Y., Ildefonse, B., Ole, U. I., Hong, G., Zhu, W., Cordonnier, B., Michibayashi, K., Takazawa, E., Harris, M., Teagle, D., Kelemen, P., Godard, M., Matter, J., Coggon, J., Oman Drilling Project Scientific Party
2 . 発表標題 Physical properties of the Moho TZ: Implications from ICDP Oman Drilling Project Phase I&II on-board measurements
3 . 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1. 発表者名 Akizawa, N., Fr?h-Green, G. L., Tamura, A., Tamura, C., Morishita, T.
2. 発表標題 Melt transport and compositional heterogeneity of the mantle: a case study of peridotite, dunite, and wehrlite from Atlantis Massif
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Asano, K., Michibayashi, K., Park, J.-W.
2. 発表標題 Structural petrology of peridotites from the Kalaymyo ophiolite
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Chatterjee, S., Takazawa, E., Michibayashi, K., Kelemen, P. B., Teagle, D. A. H., Oman Drilling Project Phase I Science Party
2. 発表標題 Lower crustal accretion processes revealed from the study of gabbroic cores in Holes GT1A and GT2A, the ICDP Oman Drilling Project
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Hatakeyama, K., Katayama, I., Abe, N., The Oman Drilling Project Phase II Science Party
2. 発表標題 Seismic anisotropy under high pressure conditions of harzburgite collected from Oman Drilling Project Phase II
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Hirauchi, K., Oyanagi, R., Okamoto, A., Nagata, Y., Michibayashi, K.
2. 発表標題 Evidence for semi-brittle flow in mantle-wedge serpentinites linked to high pore fluid pressure
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ichiyama, Y. and Oman Drilling Project Phase 2 Scientific Party
2. 発表標題 Petrological observation of core samples drilled from a mantle section of the Oman ophiolite: A preliminary report of the Oman Drilling Project Phase 2
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ishii, K., Takazawa, E., Kuriyama, A., Someya, K., Tamura, Y.
2. 発表標題 Melt/fluid-rock reaction inferred from the Wadi Tayin mantle section in the southern Oman ophiolite
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kakihata, Y., Michibayashi, K.
2. 発表標題 Textural analyses of peridotites drilled by Oman Drilling Project for reconstruction of the orientation of mantle flow
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kakahata, Y., Michibayashi, K., Crispini, L., Jamtvelt, B., Barbier, S., Aslin, J., Menzel, M., Godard, M.
2. 発表標題 Petrophysical characteristics of serpentinitized peridotites of Hole BA1B, BA3A and BA4A
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kataoka, K., Nagata, Y., Hirauchi, K., Oyanagi, R., Okamoto, A., Michibayashi, K
2. 発表標題 Evidence for semi-brittle flow in mantle-wedge serpentinites using high pore fluid pressure and their implications for deep low frequency earthquakes.
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Katayama, I., Okazaki, K., Abe, N., Ulven, O. L., Hong, G., Zhu, W., Cordonnier, B., Hatakeyama, K., Akamatsu, Y., Michibayashi, K., Godard, M., Kelemen, P., Science Party The Oman Drilling Project Phase 2
2. 発表標題 Permeability profile in the Oman Drilling Project inferred from resistivity measurements
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kawamoto, T., Sato, H., Takahashi, T., Guotana, J. M., Morishita, T., Kelemen, P., Coggon, J., Harris, M., Matter, J., Michibayashi, K., Takazawa, E., Teagle, D., The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Low-salinity aqueous fluid inclusions in dolomite veins of a listvenite of Oman Drilling Project Phase 1
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kimura, K., Katayama, I., Hatakeyama, K., Akamatsu, Y., Abe, N., Okazaki, K., The Oman Drilling Project Phase II
2. 発表標題 Relationship between alteration intensity and elastic wave velocity of gabbroic rocks from ICDP Hole CM1A, Oman Drilling Project Phase II
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kogure, Y., Takazawa
2. 発表標題 Reevaluation of the origin of mafic layers in the Upper Zone of the Horoman Peridotite
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kurz, W., Micheuz, P., Christeson, G. L., Reagan, M. K., Shervais, J. W., Kutterolf, S., Robertson, A., Krenn, K., Michibayashi, K., Quandt, D.
2. 発表標題 Izu-Bonin forearc tectonics subsequent to Pacific Plate subduction initiation: resolving a 15 Ma hiatus enigma
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Michibayashi, K., Kakihata, Y., Katayama, I., Okamoto, A., Okazaki, K., Kelemen, P. B., Takazawa, E., Teagle, D. A. H., Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 Structural analyses of ultramafic rocks used by X-ray CT core imaging (Oman Drilling Project Phase 2, D/V CHIKYU)
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1 . 発表者名 Michibayashi, K., Kelemen, P. B., Godard, M., Takazawa, E., Teagle, D. A. H., The Oman Drilling Project Science Party
2 . 発表標題 X-ray CT images of oceanic lithologies obtained on Oman Drilling Project drillcores during ChikyuOman 2017 and 2018
3 . 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4 . 発表年 2019年
1 . 発表者名 Naemura, K., Choindonjams, E., Kato, T., Javkhlan, O., Michibayashi, K.
2 . 発表標題 Petrochemistry and age determination of the newly discovered eclogite in the western Mongolia
3 . 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4 . 発表年 2019年
1 . 発表者名 Ohara, Y., Okino, K., Akizawa, N., Fujii, M., Harigane, Y., Hirano, N., Hirauchi, K., Ishizuka, O., Machida, S., Michibayashi, K., Sanfillippo, A., Snow, J. E., Yamashita, H.
2 . 発表標題 Introducing an oceanic core complex in the Shikoku Basin: Mado Megamullion
3 . 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4 . 発表年 2019年
1 . 発表者名 Okazaki, K., Abe, N., Hatakeyama, K., Akamatsu, Y., Katayama, I., Takazawa, E., Teagle, D. A. H., Kelemen, P. B., Coggon, J., The Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2 . 発表標題 Physical property of the fossilized crust-mantle transition zone from ICDP Oman Drilling Project Hole CM1A and CM2B measured onboard D/V Chikyu
3 . 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Semba, M., Hirauchi, K., Ohuchi, T., Michibayashi, K.
2 . 発表標題 High-pressure deformation experiments on peridotite gouges under hydrothermal conditions, using a deformation-DIA apparatus
3 . 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Senda, R., Suzuki, K., Morishita, T., Takazawa, E., Michibayashi, K., Kelemen, P. B., Teagle, D. A. H., Coggon, J. A., Godard, M., The Oman DP Science Party
2 . 発表標題 PGE and Os isotope variation in the gabbros and peridotites from the Oman DP drilling cores in the Samail ophiolite, Oman
3 . 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Shioya, H., Michibayashi, K., Hirauchi, K.
2 . 発表標題 A structural and petrological study of "Shibukawa ultramafic body" in the Sanbagawa belt, western Shizuoka, Japan
3 . 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 Takahashi, K., Takazawa, E., Michibayashi, K., Kakihata, Y., Senda, R
2 . 発表標題 Olivine fabric and mineral compositions in the Maqсад area of the Samil massif, the southern Oman ophiolite.
3 . 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4 . 発表年 2019年

1. 発表者名 Takahashi, T., Morishita, T., Sato, H., Guotana, J. M., Kawamoto, T., Kelemen, P. B., Coggon, J. A., Harris, M., Matter, J. M., Michibayashi, K., Takazawa, E., Teagle, D. A. H., The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Petrology of Oman listvenite: Implications for carbon cycle in the subduction zone
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Takazawa, E., Teagle, D. A. H., Michibayashi, K., Tamura, Y., Coggon, J. A., Matter, J., Kelemen, P. B., Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 Overview of drilling of crust-mantle boundary of Oman ophiolite: the ICDP Oman Drilling Project
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Takazawa, E., Teagle, D. A. H., Michibayashi, K., Tamura, Y., Coggon, J. A., Matter, J., Kelemen, P. B., Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 Overview of drilling of crust-mantle boundary at CM1&2 sites of Wadi Tayin massif of Oman ophiolite: the ICDP Oman Drilling Project.
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Tamura, Y., Kaneda, K., Fujie, G., Ohira, A., Takazawa, E., Ceuleneer, G., Michibayashi, K., Sato, T., Kodaira, S., Miura, S.
2. 発表標題 Different Moho reflections adjacent to Minami-Tori Shima and their petrologic origins
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Umino, S., Morishita, T., Yamashita, M., Ishizuka, O.
2. 発表標題 Understanding of the mode of seafloor spreading and the architecture of upper oceanic crust by oceanfloor drilling at off-Hawaii MoHole candidate site
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Warren, N. E., Farough, A., Kelemen, P. B., Matter, J. M., Godard, M., Michibayashi, K., Oman Drilling Project Phase 2 Scientific Party,
2. 発表標題 Vein Analysis of Serpentinized Peridotite Basement of Hole BA1B of the Wadi Lawayni Drill Site of the Samail Ophiolite
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Watanabe, T., Kawasaki, K., Michibayashi, K.
2. 発表標題 Strong Anisotropy in Magnetic Susceptibility and Distribution of Magnetite Grains in Serpentinite Mylonites
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yao, Y., Takazawa, E., Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 The evolution of melt inclusions in podiform chromitite in Oman.
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yoshida, K., Shimizu, H., Tsuchiya, N., Okamoto, A., Phase 2 Science Party Oman Drilling Project
2. 発表標題 Numerical simulations for reaction-induced fracture formation of layered gabbro during hydration process.
3. 学会等名 JpGU Meeting 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 片山郁夫
2. 発表標題 モホ面での地震波速度の不連続に対するクラックの効果
3. 学会等名 日本地質学会第126年学術大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 道林克禎
2. 発表標題 物質科学と地震学をつなげるかんらん石の結晶方位解析
3. 学会等名 日本金属学会第3回金属・無機・有機材料の結晶方位解析と応用技術研究会 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 道林克禎
2. 発表標題 チャレンジャー海淵，なぜ世界最深の海なのか？
3. 学会等名 豊橋市自然史博物館第34回特別企画展「深海の玉手箱」特別企画展記念講演会 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 道林克禎
2. 発表標題 地球深部マントルの直接研究～しんかい6500による海底探査～
3. 学会等名 名古屋大学大学院教育発達科学研究科附属高大接続研究センター「一日総合大学」
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 道林克禎
2. 発表標題 マントル掘削への道
3. 学会等名 海洋底地球ニュートリノ観測のための海洋工学・地球科学・ニュートリノ物理学 合同ワークショップ（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 道林克禎
2. 発表標題 本ワークショップの趣旨説明とオマーン掘削プロジェクトの紹介
3. 学会等名 名古屋大学第2回岩鉱ワークショップ
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 岡本敦
2. 発表標題 海洋リソスフェアの流体移動ー加水反応ー破壊のフィードバック
3. 学会等名 名古屋大学第2回岩鉱ワークショップ（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 高澤栄一・道林克禎・OmanDP Science Team
2. 発表標題 オマーンオフィオライトWadi Tayin岩体の地殻 - マントル境界の陸上掘削
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 高澤栄一
2. 発表標題 オマーンオフィオライトの形成場についてーマントルセクションからみた北部岩体と南部岩体の相違ー
3. 学会等名 名古屋大学第2回岩鉱ワークショップ
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 道林克禎
2. 発表標題 オマーン掘削プロジェクトのX線CTデータ解析
3. 学会等名 名古屋大学第2回岩鉱ワークショップ
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 道林克禎
2. 発表標題 科研費・基盤研究S 研究課題の概要とこれまでの成果について
3. 学会等名 名古屋大学第1回岩鉱ワークショップ
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 藤江剛
2. 発表標題 地震探査で見るモホ面の不均質性
3. 学会等名 名古屋大学第1回岩鉦ワークショップ
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 片山郁夫
2. 発表標題 モホ面での地震波速度の不連続性はクラックによる？
3. 学会等名 名古屋大学第1回岩鉦ワークショップ
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 平内健一
2. 発表標題 海洋リソスフェアでの深部熱水変質作用が沈み込み開始に及ぼす影響
3. 学会等名 名古屋大学第1回岩鉦ワークショップ
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 森下知晃
2. 発表標題 海洋プレート下部地殻の面白さ：南西インド洋海嶺掘削成果なども含めて
3. 学会等名 名古屋大学第1回岩鉦ワークショップ
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 小原泰彦
2. 発表標題 フィリピン海のテクトニクス ゴジラメガムリオンからマドメガムリオン
3. 学会等名 名古屋大学第1回岩鉱ワークショップ
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 針金由美子
2. 発表標題 ゴジラメガムリオンにおける地殻-流体反応の痕跡
3. 学会等名 名古屋大学第1回岩鉱ワークショップ
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 石塚治
2. 発表標題 伊豆小笠原マリアナ弧での沈み込み開始にいたるテクトニクス
3. 学会等名 名古屋大学第1回岩鉱ワークショップ
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 岡本敦
2. 発表標題 海洋リソスフェアの蛇紋岩化作用と物質移動：反応実験とモデリング
3. 学会等名 名古屋大学第1回岩鉱ワークショップ
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 阿部なつ江・岡崎啓史・片山郁夫・畠山航平・赤松祐哉・ICDPオマーン掘削研究パーティ
2. 発表標題 オマーン掘削、海域掘削から見えてきた海洋モホの顔相構造と物性構造
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 阿部なつ江・岡崎啓史・片山郁夫・畠山航平・赤松祐哉
2. 発表標題 ICDPオマーン・オフィオライト掘削コア試料「ちきゅう」船上計測の岩石物性測定結果：特にPhase IIにおける古モホ面掘削について
3. 学会等名 日本地質学会第126年学術大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 阿部なつ江・岡崎啓史・片山郁夫・畠山航平・赤松祐哉・オマーン掘削プロジェクトサイエンスパーティー
2. 発表標題 海洋下部地殻～モホ遷移帯における加水作用と岩石物性変化について：ICDPオマーン掘削コア試料の「ちきゅう」船上計測結果
3. 学会等名 日本鉱物科学会2019年年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 赤松祐哉・片山郁夫・利根川貴志
2. 発表標題 海洋モホ面の多様性に対するクラックの影響
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 赤松祐哉・片山郁夫・利根川貴志
2. 発表標題 クラックの発生頻度の違いによる海洋モホ面での地震波不連続性
3. 学会等名 日本鉱物科学会2019年年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 秋澤紀克・沖野郷子・石塚治・山下浩之・町田嗣樹・小原泰彦
2. 発表標題 Mado Megamullionに分布する岩石の岩石学的・地球物理学的解釈
3. 学会等名 日本鉱物科学会2019年年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 浅野航平・道林克禎・Jung-Woo Park
2. 発表標題 Kalaymyoオフィオライト（ミャンマー）カンラン岩のカンラン石結晶方位ファブリックとメルター岩石反応
3. 学会等名 日本地質学会第126年学術大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 浅野航平・道林克禎・Jung-Woo Park
2. 発表標題 Kalaymyoオフィオライトカンラン岩の構造岩石学的研究
3. 学会等名 日本地質学会中部支部2019年支部年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Asyraf, M., Morishita, T., Shimizu, K., Ushikubo, T., Itano, K., Guotana, J. M., Oman Drilling Project Phase II Science Party
2. 発表標題 Water content in nominally anhydrous mineral of crust/mantle boundary recovered by International Oman Drilling Project: Analytical strategy and methods
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 安藤宏太・額織佑衣・道林克禎
2. 発表標題 四国中央部三波川変成帯白髪山地域のアンチゴライトに記録された変成履歴の検証
3. 学会等名 日本地質学会第126年学術大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 安藤宏太・額織佑衣・道林克禎
2. 発表標題 アンチゴライトのラマンスペクトルに関する研究：三波川変成帯，四国中央部白髪山地域の例
3. 学会等名 日本地質学会中部支部2019年支部年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 安藤宏太・額織佑衣・道林克禎
2. 発表標題 Antigorite Raman spectrum: a case study in Shiraga region of the central Shikoku, Sanbagawa metamorphic belt, SW Japan
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 安藤宏太・額織佑衣・道林克禎
2. 発表標題 アンチゴライトのラマンスペクトルに関する研究：三波川変成帯白髪山地域の例
3. 学会等名 変成岩などシンポジウム2019
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Chatterjee, S., Takazawa, E., Michibayashi, K., Teagle, D.A.H., Kelement, P.B.,
2. 発表標題 Accretion and origin of lower gabbros: Evidence from Oman ophiolite (Oman Drilling Project)
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Eom, J., Wakaki, S., Akizawa, N., Ishikawa, T., Yamaoka, K., Takazawa, E., Kawahata, H.
2. 発表標題 Sr isotope study for mantle peridotites from the Oman ophiolite
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 畠山航平・片山郁夫・阿部なつ江・岡崎啓史
2. 発表標題 オマーンオフィオライト陸上掘削試料における弾性波速度の圧力依存性
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 畠山航平・片山郁夫・阿部なつ江・岡崎啓史・The Oman Drilling Project Science Party
2. 発表標題 オマーンオフィオライト掘削試料の弾性波速度測定に基づくオフィオライト層序の速度構造の推定.
3. 学会等名 日本地質学会第126年学術大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 伊神洋平・道林克禎・柿畑優季・繻織佑衣
2. 発表標題 透過菊池回折によるウルトラマイロナイト中のオリビン結晶方位解析：E B S Dの微小部への拡張
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 柿畑優季・道林克禎・Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 Oman Drilling Projectにより掘削されたかんらん岩の構造岩石学的特徴
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 柿畑優季・道林克禎・Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 Oman Drilling Projectにより掘削されたかんらん岩の構造解析.
3. 学会等名 日本地質学会第126年学術大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 柿畑優季・道林克禎・Henry Dick
2. 発表標題 南西インド洋海嶺Marion transform断層で採取された変形かんらん岩の構造岩石学的特徴
3. 学会等名 変成岩などシンポジウム2019
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 柿畑優季・道林克禎・Henry Dick
2. 発表標題 南西インド洋海嶺Marion transform断層で採取された変形かんらん岩の構造岩石学的特徴
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 片山郁夫・阿部なつ江・畠山航平・赤松祐哉・岡崎啓史・Ulven Ole Ivar・Hong Gilbert・Zhu Wenlu・Cordonnier Benoit・道林克禎・Godard Marguerite・Kelemen Peter・The Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 ちきゅう船上での比抵抗測定に基づくオマーン掘削プロジェクトでの浸透率プロファイル
3. 学会等名 日本鉱物科学会2019年年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 瀧藤佑衣・安藤宏太・道林克禎
2. 発表標題 シート状鉱物の研磨によるダメージの検証
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Kyaw, M., Kimura, J., Yamada, Y., Matter, J., Pezard, P., Michibayashi, K., Takazawa, E.
2. 発表標題 Core-Log integrated geochemical analysis of Oman ophiolites: Verifying new technology for future ultradeep scientific drilling
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 大森敏明・岡本敦・道林克禎
2. 発表標題 岩石－水相互作用によるマルチスケール構造の理解のためのコア試料のX線CT画像の超解像
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 道林克禎
2. 発表標題 オマーンオフィオライトかんらん岩の構造敏感性と地震波特性
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 道林克禎・片貝寿幸
2. 発表標題 房総半島嶺岡帯かんらん岩の構造岩石学的特徴とその形成場の推定
3. 学会等名 日本地質学会中部支部2019年支部年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 道林克禎・伊神洋平・柿畑優季・瀧澤佑衣
2. 発表標題 ウルトラマイロナイトのTKD分析の試み
3. 学会等名 変成岩などシンポジウム2019
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 長瀬重平・片山郁夫・横山正・畠山航平・赤松祐弥・岡崎啓史・阿部なつ江・道林克禎
2. 発表標題 ハードロック掘削における空隙率測定法の改良：オマーンオフィオライト陸上掘削試料の例
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 永田有理奈・片岡賢悟・平内健一
2. 発表標題 四国中央部三波川帯に分布するブロック状蛇紋岩の構造岩石学的解析
3. 学会等名 日本地質学会第126年学術大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 永治方敬・岡本敦・木戸正紀・武藤潤・ウォリスサイモン
2. 発表標題 沈み込み帯マントルウェッジにおける分布不均一なブルース石のアンチゴライトとの脱水分解過程における空隙ネットワークの発生と発達
3. 学会等名 日本地質学会第126年学術大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 根津勇介・岡本敦・平野伸夫・宇野正起・土屋範芳
2. 発表標題 超臨界流通式水熱実験による玄武岩－海水系の元素の選択的溶説に伴う変質過程
3. 学会等名 日本鉱物科学会2019年年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 岡本敦・大柳良介・吉田一貴・サティッシュクマール・宇野正紀
2. 発表標題 蛇紋岩体中のドロマイト－滑石脈の形成と泥質片岩境界との反応帯：三波川帯関東山地長瀬の例
3. 学会等名 日本地質学会第126年学術大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 岡本敦
2. 発表標題 シリカ粒子と流体圧振動
3. 学会等名 変成岩などシンポジウム2019
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 岡崎啓史・道林克禎・畠山航平・阿部なつ江・Kevin T.M. Johnson・Peter Kelemen・Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 ICDPオマーン掘削計画BT1Bサイトにおいて採取されたリストベナイトのX線CTコア画像から推定される好物モード比
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 沖野郷子・小原泰彦・藤井昌和・羽入朋子
2. 発表標題 四国海盆海洋コアコンプレックスの形成
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Sakaguchi, I., Kouketsu, Y., Michibayashi, K., Wallis, S.
2. 発表標題 Attenuated Total Reflection infrared (ATR-IR) spectroscopy of serpentine minerals
3. 学会等名 日本鉱物科学会2019年年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Iliona Sakaguchi・瀨織佑衣・道林克禎・Simon Wallis
2. 発表標題 Attenuated total reflection infrared spectroscopy (ATR-IR) of antigorite, chrysotile and lizardite
3. 学会等名 変成岩などシンポジウム2019
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 塩谷 輝・道林克禎・瀨織佑衣・平内健一・苗村康輔
2. 発表標題 静岡県西部三波川帯「渋川超苦鉄質岩」の構造岩石学的研究とその起源
3. 学会等名 日本地質学会第126年学術大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 塩谷輝・道林克禎・瀧藤佑衣・平内健一・苗村康輔
2. 発表標題 静岡県西部三波川帯” 渋川超苦鉄質岩 ” の構造岩石学的研究
3. 学会等名 日本地質学会中部支部2019年支部年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 瀬川いつみ・平内健一・小原泰彦
2. 発表標題 四国海盆における海洋コアコンプレックスから採取されたかんらん岩の構造岩石学的研究
3. 学会等名 日本地質学会第126年学術大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Takahashi, T., Morishita, T., Harigane, Y., Kawamoto, Y., OmanDP Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Mineralogy of listvenite
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 高澤栄一・小暮優芽斗・石井慶佑・Chatterjee Sayantani・小柳夏希・道林克禎・田村芳彦・The Oman Drilling Project Science Party
2. 発表標題 オマーンオフィオライトWadi Tayin岩体における地殻-マントル境界にみられるマントルーメルト相互作用
3. 学会等名 日本鉱物科学会2019年年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 海野進・森下知晃・木村純一・小野重明・阿部なつ江・山下幹也・Michael Garcia・Frieder Klein・富永雅子・島伸和・道林克禎
2. 発表標題 海洋地殻構造を規定するプレート拡大モードの要因について - ハワイ沖上部地殻貫通計画による解明
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 海野進・森下知晃・木村純一・小野重明・阿部なつ江・山下幹也・ガルシア マイケル・クライン フリーダー・富永雅子・島伸和・道林克禎
2. 発表標題 ハワイ沖上部地殻貫通計画ー海洋地殻構造を規定するプレート拡大モードの支配要因の解明
3. 学会等名 日本地質学会第126年学術大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 海野進・森下知晃・木村純一・山下幹也・ガルシア マイケル・クライン フリーダー・島伸和・小野重明・阿部なつ江・道林克禎・富永雅子
2. 発表標題 海洋地殻構造が示すプレート拡大モードの解明ーハワイ沖モホール候補地における上部海洋地殻貫通計画
3. 学会等名 日本鉱物科学会2019年年会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yao, Y., Takazawa, E., Sayantani, C., Richard, A., Morlot, C., Creon, L., Al-Busaidi, S., Michibayashi, K., Oman Drilling Project Science Team
2. 発表標題 A new view on the melt inclusions in Oman podiform chromitite: High resolution X-ray computed tomography and scanning electron microscopy studies
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 吉田一貴・清水浩之・岡本敦・土屋範芳
2. 発表標題 オマーンオフィオライトの層状斑れい岩の加水反応とき裂形成のシミュレーション
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 吉田一貴・清水浩之・岡本敦・土屋範芳
2. 発表標題 海洋リソスフェアの蛇紋岩化作用に伴うき裂ネットワーク：数値モデリングと特徴量抽出
3. 学会等名 日本地質学会第126年学術大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Michibayashi, K.
2. 発表標題 Earth Connections in 50 years of ocean drilling toward mantle drilling
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Okamoto, A.
2. 発表標題 Some unsolved problems on supercritical water-rock interaction
3. 学会等名 15th International Workshop on WATER DYNAMICS (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Michibayashi, K., Onoue, A., Kakhata, Y., Oya, S., Odashima, N.
2. 発表標題 Quantitative analyses of olivine textures within granular peridotites based on EBSD mapping: an example from the Oman ophiolite
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Michibayashi, K., Katayama, I., Kelemen, P. B., Okazaki, K., Godard, M., Takazawa, E., Damon A H Teagle
2. 発表標題 Quantification of the downhole degree of serpentinization estimated by X-ray CT core imaging (Oman Drilling Project Phase 2, D/V CHIKYU)
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ohara, Y., Okino, Y., Akizawa, N., Fujii, M., Harigane, Y., Hirano, N., Hirauchi, K., Machida, S., Michibayashi, K., Sanfilippo, A., Jonathan E. Snow, Yamashita, H.
2. 発表標題 A new tectonic window into the backarc basin lower oceanic crust and upper mantle: Mado Megamullion in the Shikoku Basin
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Abe, N., Okazaki, K., Katayama, I., Hatakeyama, K., Ulven, O. I., Hong, G., Zhu, W., Cordonnier, B., Akamatsu, Y., Michibayashi, K., Takazawa, E., Godard, M., Teagle, D. A. H., Kelemen, P. B., Matter, J. M., Coggon, J. A., Scientific team: The Oman Drilling Project Phase II Science Party
2. 発表標題 Initial report of physical property measurements, ChikyuOman 2018: Crust-Mantle boundary and the mantle section from ICDP Oman Drilling Project Phase II
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Y. Akamatsu, K. Hatakeyama, I. Katayama
2. 発表標題 Contrasting dilatant behaviors between mafic and ultramafic rocks based on triaxial deformation experiments
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Bach, W., Kelemen, P., Eslami, A., Farough, A., Hamada, M., Ichiyama, Y., Wolf-Achim Kahl, Maivoisin, B., Tutolo, B. M., Godard, M., Michibayashi, K., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase2 Scientific Party
2. 発表標題 Vein distribution in ultramafic basement of the Wadi Lawayni drill sites
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Chatterjee, S., Takazawa, E., Michibayashi, K., Scientific Team: Oman Drilling Project Science Party
2. 発表標題 Implication of lower crustal accretion process in the Oman ophiolite: Insight from Oman Drilling Project Hole GT2A
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Cheadle, M. J., Basch, V., Evans, A., Hirth, G., Jansen, M., Kaczmarek, M. A., Crispini, L., Dearn, J. R., Coggon, J. A., Kelemen, P.B., Matter, J. M., Takazawa, E., Teagle, D. A. H., Scientific Team: Oman Drilling Project Science Party
2. 発表標題 Pure, but not Simple (Shear): Structural Characterization of the gabbroic crust and crust-mantle transition in the Wadi Tayin Massif of the Samail Ophiolite, Oman (Oman Drilling Project Holes CM1A, CM2B, GT1A & GT2A)
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ellison, E. T., Templeton, A. S., Mayhew, L. E., Zeigler, S. K. D., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase II Science Team
2. 発表標題 Brucite as an Important Sink and Source of Fe(II) During Low-Temperature Serpentinization
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Glombitza, C., Kubo, M. D., Ellison, E. T., Templeton, A. S., Hoehler, T. M., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 2 Science Party (Michibayashi K. included)
2. 発表標題 Microbial sulfate reduction in the actively serpentinizing peridotite of the Semail Ophiolite, Oman
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Hatakeyama, K., Katayama, I., Abe, N., Okazaki, K., Ildefonse, B., Akamatsu, Y., Scientific Team: The Oman Drilling Project Phase I&II Science Party
2. 発表標題 Compressional and shear wave velocities of mafic rocks collected from Oman Drilling Project
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ichiyama, Y., Michibayashi, K., Patricia B Fryer
2. 発表標題 Various metamorphism and serpentinization of mafic and ultramafic clasts from the Mariana serpentinite seamounts
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kakahata, Y., Crispini, L., Jamtveit, B., Barbier, S., Aslin, J., Menzel, M., Michibayashi, K., Godard, M., The Oman Drilling project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 Crystal-plastic fabrics within serpentinized peridotites of Hole BA1B, BA3A and BA4A drilled by the Oman Drilling Project Phase 2 on D/V Chikyu
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kakahata, Y., Michibayashi, K., Dick, H. J.
2. 発表標題 Direct evidence of water infiltration from a transform fault: Marion transform fault, Southwest Indian Ridge
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kakahata, Y., Michibayashi, K., Henry, D.
2. 発表標題 Water infiltration from a transform fault to lithospheric mantle during shearing: Marion transform fault, Southwest Indian Ridge
3. 学会等名 SAKIGAKE-JpGU Hard Rock Drilling Focut Group Kick-off Workshop (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Katayama, I., Okazaki, K., Abe, N., Ulven, O.I, Hong, G., Zhu, W., Cordonnier, B., Hatakeyama, K., Akamatsu, Y., Michibayashi, K., Godard, M., Kelemen, P.B., The Oman Drilling project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 Permeability profile across the crust-mantle sections in the Oman Drilling Project inferred from onboard measurements of dry and wet resistivity
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kelemen, P. B., Bach, W., Katy A. Evans, Eslami, A., Farough, A., Hamada, M., Ichiyama, Y., Wolf-Achim Kahl, Matter, J. M., Pezard, P. A., Vankeuren, A. N. P., Godard, M., Michibayashi, K., Choe, S., Coggon, J. A., Scientific team: Oman Drilling Project Scientific Party
2. 発表標題 Correlated variation in vein type, vein frequency, pH, oxygen fugacity and depth in Oman Drilling Project Holes BA1B, BA3A and BA4A
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kimura, K., Katayama, I., Hatakeyama, K., Akamatsu, Y., Abe, N., Okazaki, K., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase II Science Party
2. 発表標題 Influence of Hydrothermal Alteration on Elastic Wave Velocity of Mafic Rocks from the Oeyama and Semail Ophiolites
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kotowski, A. J., Orent, E. B., Cloos, M., The Oman Drilling Project Phase I Science Party (Michibayashi K. included)
2. 発表標題 Preliminary Petrologic and Microstructural Characterization of a Metamorphic Section Beneath the Semail (Oman) Ophiolite: Results from the Oman Drilling Project Hole BT1B
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kourim, F., Rospabe, M., Giampouras, M., Chatterjee, S., Ishii, K., Tamura, A., Dygert, N., Oyanagi, R., Wang, Kuo-Lung., Benoit, M., Teagle, D. A. H., Takazawa, E., Kelemen, P. B., Coggon, J. A., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 First geochemical and mineralogical results of Oman Crust-Mantle transition: holes CM1A and CM2B characterization aboard DV-Chikyu_ Oman Drilling Project, Phase 2 Leg3
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Manning, C. E., Lu, S., Kelemen, P. B., Scientific Team: The Oman Drilling Project Phase I Science Party (Michibayashi K. included)
2. 発表標題 Origin of Serpentinite and Listvenite Near the Basal Thrust of the Samail Ophiolite Recorded in Oman Drilling Project Hole BT1B
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Y. Matsuoka and I. Katayama
2. 発表標題 Influence of clay minerals on the slope angles and its implication for subsurface water in Mars
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Michibayashi, K.
2. 発表標題 Forearc Mantle
3. 学会等名 SAKIGAKE-JpGU Hard Rock Drilling Focut Group Kick-off Workshop (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Moe, K., Yamada, Y., Saito, S., Matter, J. M., Takazawa, E., Michibayashi, K., Teagle, D. A H., Kelemen, P. B., Scientific Team: Oman Drilling Project Science Party
2. 発表標題 From Oman Drilling Tests to the Mohole to Mantle (M2M)
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Moe, K., Yamada, Y., Matter, J. M., Abe, N., Takazawa, E., Scientific Team: Oman Drilling Project Science Party
2. 発表標題 Core-Log Integration across Crust-Mantle Transition in Oman
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Morishita, T., Michibayashi, K., Kelemen, P. B., Godard, M., Takazawa, E., Teagle, D. A. H., Harris, M., Scientific Team : The Oman Drilling Project Science Party
2. 発表標題 X-ray CT images of oceanic lithologies obtained on Oman Drilling Project drillcores during ChikyuOman 2017 and 2018
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Morishita, T.
2. 発表標題 Schedule and Goal of the workshop
3. 学会等名 SAKIGAKE-JpGU Hard Rock Drilling Focut Group Kick-off Workshop (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Nothaft, D. B., Miller, H. M., Rhim, J. H., Wang, D. T., Ono, S., Kopf, S., Matter, J. M., Conrad, M. E., Boyd, E. S., Templeton, A. S., Scientific Team: Oman Drilling Project Science Party (Michibayashi K. included)
2. 発表標題 Origin and Cycling of Methane and Short Chain Alkanes in the Samail Ophiolite, Oman
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Obeso, J. C., Cai, Y., Kelemen, P. B., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party (Michibayashi K. included)
2. 発表標題 Strontium isotope profile of Oman Drilling Project hole BT1B
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 No 1, J., Godard, M., Ollot, E., C?l?rier, B., Maillard, Y., Kelemen, P.B., Michibayashi, K., Scientific Team: The Oman Drilling Project Phase2 Scientific Party
2. 発表標題 Overview of lithology and structure of a mantle section of the Oman Ophiolite (BA active alteration sites, Oman Drilling Project): an integrated field mapping and boreholes imaging study
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ohara, Y.
2. 発表標題 Godzilla Megamullion
3. 学会等名 SAKIGAKE-JpGU Hard Rock Drilling Focut Group Kick-off Workshop (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Okamoto, A., Amagai, T., Hirano, N. and Tsuchiya, N.
2. 発表標題 Silica nanoparticles produced by flash vaporization and their rapid diagenesis in hydrothermal fluids
3. 学会等名 EGU General Assembly 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Pezard, P. A., Matter, J. M., Moe, K., Paris, J., Henry, G., Brun, L., Benchikh, A. M., C?l?rier, B., Shukaili, M. A., Quassabi A. A., Kelemen, P. B., Teagle, D. A. H., Coggon, J. A., Oman Drilling Project phase 1 Science Party (Michibayashi K. included)
2. 発表標題 Oman Drilling Project Phase 2 Slimline Borehole Geophysics: Rock Parameters
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Senda, R., Carter, E., Zaloumis, J., Zhang, C., Sousa, A., Klaessens, D., Godard, M., Kelemen, P. B., Michibayashi, K., Teagle, D.A.H., Takazawa, E., Coggon, J. A., Choe, S., Scientific Team: Oman Drilling Project Science Party
2. 発表標題 Geochemistry of the Samail ophiolite mantle section drilled at Oman Drilling Project Holes BA1B, BA3A and BA4A (Batin area, Oman Drilling Project Phase 2)
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Suzuki, A., Miyazawa, M., Okamoto, A., Shimizu, H., Hiraoka, Y., Obayashi, I., Ito, T.
2. 発表標題 Applications of Persistent Homology to Fracture Characterization
3. 学会等名 AOGS 15th Annual Meeting (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Takazawa, E., Teagle, D. A. H., Coggon, J. A., Matter, J. M., Kelemen, P. B., Michibayashi, K., Tamura, Y., Morishita, T., Scientific Team: The Oman Drilling Project Phase 2 Science Party
2. 発表標題 Drilling of the crust - mantle boundary in the Wadi Tayin massif in the Samail ophiolite at Oman Drilling Project Sites CM1 and 2
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1 . 発表者名 Tamura, Y.
2 . 発表標題 IBM4
3 . 学会等名 SAKIGAKE-JpGU Hard Rock Drilling Focut Group Kick-off Workshop (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Teagle, D. A. H., Kelemen, P. B., Matter, J. M., Templeton, A. S., Coggon, J. A., Scientific Team: Oman Drilling Project Science Team (Michibayashi K. included)
2 . 発表標題 Introduction to the Oman Drilling Project
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Tutolo, B. M., Eslami, A., Evans, K.A., Wolf-Achim Kahl, Godard, M., Kelemen, P. B., Michibayashi, K., Takazawa, E., Teagle, D.A.H., The Oman Drilling project Phase 2 Science Party
2 . 発表標題 A Reconnaissance Petrographic Study of Opaque Mineral Assemblages in Peridotites and Mafic Dykes from the Oman Drilling Project Holes BA1B, BA3A and BA4A
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Tutolo, M. B., Evans, K. A., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 2 Science Party (Michibayashi K. included)
2 . 発表標題 Tochilinite Occurrence in Serpentinized Peridotite from the Samail Ophiolite
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4 . 発表年 2018年

1. 発表者名 Yamada, Y., Moe, K., Wspanialy, A., Abe, N., Michibayashi, K., Takazawa, E., Matter, J. M., Teagle, D. A. H., Kelemen, P.B., Scientific Team: The Oman Drilling Project Science Party
2. 発表標題 A Strength Profile Across the Ocean Crust-Mantle Transition: Oman Drilling Project Sites CM1 and 2
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Zakharova, N. Z., Pezard, P. A., Dean, J. R., Matter, J. M., Crispini, L., Cheadle, M. J., Teagle, D. A. H., Kelemen, P. B., Coggon, J. A., Scientific Team: Oman Drilling Phase 1 Science Party (Michibayashi K. included)
2. 発表標題 Physical properties of the lower oceanic crust and mantle: quantifying the relationships in wireline logging data from the Oman Drilling Project Phase I
3. 学会等名 AGU Fall Meeting 2018 (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 阿部なつ江・岡崎啓史・畠山航平・赤松祐哉・片山郁夫・高澤栄一・道林克禎・ケレメン ピーター・ティーグル デーモン・モー キョー・山田泰広・The Oman Drilling Project Scientific Party
2. 発表標題 ICDPオマーン陸上掘削コア試料に記録されているモホ遷移帯の岩石物性について
3. 学会等名 日本地質学会第125年学術大会 (2018札幌大会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 阿部なつ江・岡崎啓史・畠山航平・イルデフォン ブノワ・レオン ジェームス・立石大和・道林克禎・高澤栄一・ケレメン ピーター・ ティーグル デーモン・ハリス ミッシェル・カゴン ジュード・de Obeso Juan Calros・マター ヨルク・The Oman Drilling Project Phase I Science Party
2. 発表標題 オマーン陸上掘削第1期ChikyuOman2017におけるオフィオライト地殻セクションの岩石物性研究速報
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 阿部なつ江・畠山航平・岡崎啓史・Leong James・立石大和・Ildefonse Benoit・Harris Michelle・道林克禎・de Obeso Juan Carlos・ティーグル デーモン・高澤栄一・ケレメン ピーター・The Oman Drilling Project Phase I Science Party
2. 発表標題 Initial studies of the petrophysics in the dike and upper gabbro from ICDP Hole GT3A, the Oman Drilling Project Phase I
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 阿部なつ江・ハリス ミッシェル・道林克禎・de Obeso Juan Carlos・ケレメン ピーター・高澤栄一・ティーグル デーモン・カゴン ジュード・マター ヨルク・The Oman Drilling Project Phase I Science Party
2. 発表標題 Overview of Hole GT3A: The sheeted dike/gabbro transition
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Juan Carlos de Obeso, Marguerite Godard, Peter B Kelemen, Craig E Manning, Emma Bennett, Elliot Carter, Fatna Kourim, Romain Lafay, Juie Noel, Katsuyoshi Michibayashi, Michelle Harris, Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Listvenite-metamorphic sole transition in the basal thrust of the Oman ophiolite: Geochemical, mineralogical and reaction path model preliminary results from Oman Drilling Project Hole BT1B
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 畠山航平・阿部なつ江・岡崎啓史・Ildefonse Benoit・片山郁夫・The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party (道林を含む)
2. 発表標題 オマーンオフィオライト掘削から採取された苦鉄質岩コア試料の弾性波速度測定に基づくオフィオライト層序の速度構造
3. 学会等名 日本地質学会第125年学術大会(2018札幌大会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 針金由美子・道林克禎・森下知晃・スノージョナサン
2. 発表標題 北極海ガッケル海嶺下の最上部マントルに発達するカンラン石ファブリック
3. 学会等名 日本地質学会第125年学術大会(2018札幌大会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 針金由美子・道林克禎・森下知晃・Snow Jonathan
2. 発表標題 Fabric development on chemically heterogeneous mantle beneath the Gakkel Ridge in Arctic ocean
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 平田直・木下正高・篠原雅尚・益田晴恵・阿部なつ江・道林克禎・片山郁夫・氏家恒太郎・小村健太郎・藤原治・稲垣史生・諸野祐樹・入船徹男・鍵裕之・西弘嗣・加藤照之・有吉慶介・小原一成
2. 発表標題 リアルタイム観測・超深度掘削・超高压実験の統合による沈み込み帯4D描像 -地震・噴火から地球の遠未来まで、革新的予測科学への挑戦-
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 星出隆志・海野進・草野有紀・Kelemen Peter・Teagle Damon・高澤栄一・Coggon Jude Ann・道林克禎・The Oman Drilling Project Phase1 Science Party
2. 発表標題 Fine-grained gabbroic layers in the lower and middle crustal sections of the Oman Ophiolite (Holes GT1A and GT2A), ICDP Oman Drilling Project
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 市山祐司・道林克禎・Fryer Patricia
2. 発表標題 High-pressure metamorphism and mantle metasomatism in the Mariana convergent margin: Petrology of mafic and ultramafic clasts recovered from IODP Exp. 366
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 柿畑優季・道林克禎・Dick Henry
2. 発表標題 トランスフォーム断層の剪断変形によるマントルかんらん岩の構造発達とマントルへの水の浸透作用
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 本多睦美・道林克禎・藤井昌和・山本由弦・針金由美子・柵山徹也
2. 発表標題 IODP EXP352で掘削された小笠原前弧の前弧玄武岩とボニナイトの弾性と磁性
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 道林克禎・岡崎啓史・James Leong・Peter Kelemen・Kevin Johnson・Rebecca Greenberger・Craig Manning・Michelle Harris・Juan de Obeso・阿部なつ江・畠山航平・Benoit Ildefonse・高澤栄一・Damon Teagle・Jude Coggon・The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Xray CT core imaging of Oman Drilling Project on D/V Chikyu
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 道林克禎・高澤栄一・Peter Kelemen・Damon Teagle・田村芳彦・OmanDP Phase 2 Science Party
2. 発表標題 Overview of Hole CM2 in the Oman Drilling Project Phase 2: the Moho transition zone to the uppermost mantle
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 道林克禎・徳永咲紀
2. 発表標題 瀬戸川帯蛇紋岩体に残存するかんらん岩の構造岩石学的特徴と環伊豆地塊蛇紋岩帯における位置づけ
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 道林克禎・上原茂樹・齊藤涼・小原泰彦
2. 発表標題 小笠原・マリアナ海溝深部陸側斜面かんらん岩の深度化学組成分布はマントル断面を表すのか？
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 道林克禎
2. 発表標題 マントル最上部掘削におけるマントル流動メカニズム解明の期待
3. 学会等名 モホを掘り抜いた！オマーン掘削報告会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 森井大輔・道林克禎・IODP EXP366 Scientist Party
2. 発表標題 マリアナ海溝セレスティアル海山超マフィック岩の構造岩石学的研究
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 森下知晃・荒井章司・Kelemen Peter・Teagle Damon・石井慶佑・高澤栄一・Nguyen Du・Coggon Jude・Matter Juerg・道林克禎・田村芳彦・Khaw Thu Moe・山田泰広・The Oman Drilling Project Scientific Party
2. 発表標題 オマーンオフィオライト南部でもハンレイ岩－カンラン岩関係
3. 学会等名 日本地質学会第125年学術大会（2018札幌大会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 森下知晃・敬礼人 笛人・Coggon Judith・またー よーぐ・ハリス ミッシェル・道林克禎・高澤栄一・ティーグル デイモン・ゴダード マーゴ・オマーン掘削計画第1期科学チーム
2. 発表標題 マントルウエッジプレート境界掘削：オマーン陸上掘削－サマイル・オフィオライトの炭酸塩岩化したカンラン岩から下位の変成岩までの掘削成果概要
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 中島雄士・石橋秀巳・柿畑優季・外西奈津美・道林克禎・安田敦
2. 発表標題 富士火山，青木ヶ原溶岩中の斜長石集斑晶のEBSE解析：集斑晶形成過程への示唆
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 岡崎啓史・畠山航平・阿部なつ江・Leong James・道林克禎・Kelemen Peter・Harris Michelle・Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Initial studies on the physical property measurement of listvenite, serpentinite and the metamorphic sole from ICDP Oman Drilling Project Hole BT1B
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 小原泰彦・道林克禎・ディック ヘンリー・スノー ジョナサン・針金由美子・小野重明
2. 発表標題 ゴジラメガムリオンの掘削実現へ向けて
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 高橋果朋・高澤栄一・仙田量子・道林克禎・石井慶佑・田村芳彦
2. 発表標題 Major and trace element compositions of peridotites from the Maqsad diapir area: implication for the melting and melt-mantle reaction at mid-ocean ridge
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 高澤栄一・Coggon Jude・Kelemen Peter・Matter Juerg・道林克禎・森下知晃・田村芳彦・Teagle Damon・Khaw Thu Moe・山田泰広・The Oman Drilling Project Science Party
2. 発表標題 ICDP Oman Drilling Project : オマーンオフィオライトWadi Tayin岩体における地殻-マントル境界の掘削
3. 学会等名 日本地質学会第125年学術大会(2018札幌大会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 高澤栄一・Koepke Juergen・Kelemen Peter・Teagle Damon・Coggon Jude・Harris Michelle・道林克禎・The Oman Drilling Project Phase I Science Party
2. 発表標題 Overview of Hole GT2A, ICDP Oman Drilling Project: Drilling middle gabbro in Wadi Tayin massif, Oman ophiolite
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 高澤栄一・Coggon Jude・Kelemen Peter・Matter Juerg・道林克禎・田村芳彦・Teagle Damon・KhawThu Moe・山田泰広・The Oman Drilling Project Phase II Science Party
2. 発表標題 オマーンオフィオライト・ワディタイン岩体CMサイトにおける地殻-マントル遷移帯の陸上掘削
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 高澤栄一・Coggon Jude・Kelemen Peter・Khaw Moe・Matter Juerg・道林克禎・田村芳彦・Teagle Damon・山田泰広・The Oman Drilling Project Phase I Science Party
2. 発表標題 Drilling of crust-mantle transition zone in the CM site of Wadi Tayin massif in the Oman ophiolite: the ICDP Oman Drilling Project
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 田村芳彦・藤江剛・大平茜・高澤栄一・Ceuleneer George・道林克禎・佐藤智紀・小平秀一・三浦誠一
2. 発表標題 モホ反射面のつくりかた
3. 学会等名 日本地質学会第125年学術大会(2018札幌大会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 田村芳彦・高澤栄一・セレナー ジョージ・道林克禎・佐藤智紀・小平秀一・三浦誠一
2. 発表標題 モホのつくり方
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 田村芳彦・高澤栄一・セレナー ジョージ・道林克禎・佐藤智紀・小平秀一・三浦誠一
2. 発表標題 モホの成因
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 田村芳彦・高澤栄一・道林克禎・セレナ ジョージ・ティーグル デーモン・コップク ユルゲン・コリム ファトナ・佐藤智紀・コゴン ジュード・マター ジュルグ・ケレメン ピーター・オマーンDP Phase 2 Scientists
2. 発表標題 Overview of Hole CM1 in the Oman Drilling Project Phase 2: Crust-Mantle boundary
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 海野進・ケレメン ピーター・高澤栄一・道林克禎・ティーグル デーモン・The Oman Drilling Project Phase1 Science Party Phase1 Science Party
2. 発表標題 オマーンオフィオライトの海洋地殻下部の構造：ICDPオマーン陸上掘削孔GT1Aの予察的報告オマーンオフィオライトの海洋地殻下部の構造：ICDPオマーン陸上掘削孔GT1Aの予察的報告
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Michibayashi, K.
2. 発表標題 Mantle Drilling Projects: M2M, Fore Arc M2M and ICDP OmanDP
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Reagan, M. K., Heaton, D. E., Almeev, R., Brounce, M., Chapman, T., Haugen, E., Godard, M., Michibayashi, K., Kirchenbaur, M., Li, H., Li, Y., Nelson, W. R., Pearce, J. A., Prytulak, J., Ryan, J. G., Sakuyama, T., Shervais, J., Shimizu, K., Whattam, S.
2. 発表標題 Initial findings of post-cruise research on IODP Expedition 352 hard-rock cores I: Petrology and geochronology
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 道林克禎
2. 発表標題 マントル掘削計画～陸と海とちきゅうと～
3. 学会等名 静岡大学産学連携協力会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Michibayashi, K., Kakihata, Y., Dick, H. J.
2. 発表標題 Direct evidence of hydration into mantle during shearing below a transform fault: Prince Edward transform fault, Southwest Indian Ridge
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1 . 発表者名	Michibayashi, K., Okazaki, K., Leong, J. A. M., Kelemen, J. A., Johnson, K. T. M., Greenberger, R. N., Manning, C. E., Harris, M., de Obeso, J.C., Abe, N., Hatakeyama, K., Ildefonse, B., Takazawa, E., Teagle, D. A. H., Coggon, J. A., Scientific Team: The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題	X-ray CT core imagine of Oman Drilling Project on D/V CHIKYU.
3 . 学会等名	AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年	2017年

1 . 発表者名	Michibayashi, K., Kakihata, Y., Dick, H. J. B
2 . 発表標題	Direct evidence of hydration into mantle during shearing below a transform fault: Prince Edward transform fault, Southwest Indian Ridge
3 . 学会等名	JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4 . 発表年	2017年

1 . 発表者名	Michibayashi, K., Reagan, M., Ohara, Y., Heywood, L., Goff, K., Foster Jr., T., Jicha, B., Lapen, T., MacClelland, W., Righter, M., Scott, S., Sims, K.
2 . 発表標題	Amphibolites and a garnetite: Geodynamic implications of crustal lithologies from the southeast Mariana fore-arc.
3 . 学会等名	JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4 . 発表年	2017年

1 . 発表者名	Ohara, Y., Michibayashi, K., Dick, H. J. B., Snow, J. E., Ono, S.
2 . 発表標題	An IODP proposal to drill the Godzilla Megamullion as a step to Mohole
3 . 学会等名	AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年	2017年

1. 発表者名 Watanabe, T., Kawasaki, K., Michibayashi, K.
2. 発表標題 CPO of Antigorite and Magnetic Susceptibility in Serpentinite Mylonites.
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Beinlich, A., Morishita, T., Greenberger, R. N., Johnson, K. T. M., Lafay, R., Kelemen, P. B., Michibayashi, K., Harris M., The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Listvenite logging on D/V CHIKYU: Hole BT1B, Oman Drilling Project
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 De Obeso, J. C., Kelemen, P. B., Manning, C. E., Michibayashi, K., Harris M., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Listvenite formation from peridotite: Insights from Oman Drilling Project hole BT1B and preliminary reaction path model approach
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Johnson, K. T. M., Kelemen, P. B., Michibayashi, K., Greenberger, R. N., Koepke, J., Beinlich, A., Morishita, T., Jesus, A. P. M., Lafay, R., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 X-ray Fluorescence Core Scanning of Oman Drilling Project Holes BT1B and GT3A Cores on D/V CHIKYU
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1 . 発表者名 Hatakeyama, K., Okazaki, K., Abe, N., Leong, J. A. M., Michibayashi, K., Kelemen, P. B., Harris M., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 Initial results on the physical property measurement of ChikyuOman cores: Listvenite, serpentinite and the metamorphic sole from ICDP Hole BT1B
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Kraus, E. A., Stamps, B. W., Rempfert, K. R., Ellison, E. T., Nothaft, D. B., Boyd, E. S., Templeton, A. S., Spear, J. R., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 Preliminary biological sampling of GT3 and BT1 cores and the microbial community dynamics of existing subsurface wells
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Morishita, T., Kelemen, P. B., Coggon, J. A., Harris, M., Matter, J. M., Michibayashi, K., Takazawa, E., Teagle, D. A. H., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 Drilling the leading edge of the mantle wedge and the underlying metamorphic sole of the Samail Ophiolite: Hole BT1B, Oman Drilling Project
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Abe, N., Harris, M., Michibayashi, K., de Obeso, J. C., Kelemen P. B., Takazawa, E., Teagle, D. A. H., Coggon, J. A., Matter J. M., The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 Overview of Hole GT3: The sheeted dike/gabbro transition
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1. 発表者名 Takazawa, E., Kelemen P. B., Teagle, D. A. H., Coggon, J. A., Harris, M., Matter J. M., Michibayashi, K., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Overview of Hole GT2A: Drilling middle gabbro in Wadi Tayin massif, Oman ophiolite
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Umino, S., Kelemen P. B., Matter J. M., Coggon, J. A., Takazawa, E., Michibayashi, K., Teagle, D. A. H., Scientific Team: the Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Lower crustal section of the Oman Ophiolite drilled in Hole GT1A, ICDP Oman Drilling Project
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Matter, J.M., Pezard, P. A., Henry, G., Brun, L., Celerier, B., Lods, G., Robert, P., Benchikh, A. M., Mohsin Al Shukaili, Ali Al Qassabi, Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Oman Drilling Project Phase 1 Borehole Geophysical Survey
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Okazaki, K., Abe, N., Hatakeyama, K., Ildefonse, B., Leong, J. A. M., Tateishi, Y., Teagle, D. A. H., Takazawa, E., Kelemen P. B., Michibayashi, K., Coggon, J. A., Harris, M., de Obeso, J. C., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Initial report of the physical property measurement, ChikyuOman core description Phase 1: sheeted dike and gabbro boundary from ICDP Holes GT1A, GT2A and GT3A
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1 . 発表者名 Horst, A. J., Till, J. L., Koornneef, L., Usui, Y., Kim, H., Morris, A., Scientific Team: The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 Paleomagnetism of the Oman Ophiolite: New Results from Oman Drilling Project Cores
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Jesus, A. P. M., Koepke, J., Morishita, T., Beinlich, A., Johnson, K. T. M., Greenberger, R. N., Harris, M., Michibayashi, K., de Obeso, J. C., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 Gabbroic Lithologies of the dike-gabbro transition, Hole GT3A, Oman Drilling Project.
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Nozaka, T., Manning, C. E., Harris, M., Michibayashi, K., de Obeso, J. C., D'Andres, J., Lefay, R., Leong, J. A. M., Zeko, D., Kelemen, P. B., Teagle, D. A. H., Scientific Team: The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 Metamorphism Near the Dike-Gabbro Transition in the Ocean Crust Based on Preliminary Results from Oman Drilling Project Hole GT3A
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Honda, M., Michibayashi, K., Takizawa, S.
2 . 発表標題 Electron microscope observation of fault gauge within Rokko fault in Arima-Takatsuki Tectonic Line, SW Japan
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Greenberger, R. N., Ehlmann, B. L., Kelemen, P. B., Manning, C. E., Teagle, D. A. H., Harris, M., Michibayashi, K., Takazawa, E., Scientific Team: The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 High Resolution Mineral Mapping of the Oman Drilling Project Cores with Imaging Spectroscopy: Preliminary Results
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Deans, J. R., Crispini, L., Cheadle, M. J., Harris, M., Kelemen, P. B., Teagle, D. A. H., Matter, J. M., Takazawa, E., Coggon, J. A., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 Structural Characterization of the Foliated-Layered Gabbro Transition in Wadi Tayin of the Samail Ophiolite, Oman; Oman Drilling Project Holes GT1A and GT2A
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Harris, M., Zihlmann, B., Mock, D., Akito, T., Teagle, D., Kondo, K., Deans, J. R., Crispini, L., Takazawa, E., Coggon, J. A., Kelemen, P. B., Scientific Team: Oman DP Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 Hydrothermal Alteration of the Lower Oceanic Crust: Insight from OmanDP Holes GT1A and GT2A
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Teagle, D. A. H., Harris, M., Crispini, L., Deans, J. R., Cooper, M. J., Kelemen, P. B., Alt, J., Banerjee, N., Shanks, W. C., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 Tethyan Anhydrite Preserved in the Lower Ocean Crust of the Samail Ophiolite? Evidence from Oman Drilling Project Holes GT1A and 2A
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Kelemen, P. B., Godard, M., Johnson, K. T. M., Okazaki, K., Manning, C. E., Urai, J., Michibayashi, K., Harris, M., Coggon, J. A., Teagle, D.A.H., The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 Peridotite carbonation at the leading edge of the mantle wedge: OmDP Site BT1.
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Godard, M., Bennett, E., Carter, E., Kourin F., Lafay R., Noel, J., Kelemen, P. B., Michibayashi, M., Harris, M., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 Geochemical and Mineralogical Profiles Across the Listvenite- Metamorphic Transition in the Basel Megathrust of the Oman Ophiolite: First Results from Drilling at Oman Drilling Project Hole BT1B
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Manning, C. E., Kelemen, P. B., Michibayashi, K., Harris M., Urai, J. L., Obeso, J. C., Jesus, A. P. M., Zeko, D., Scientific Team: The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 Transformation of Serpentinite to Listvenite as Recorded in the Vein History of Rocks from Oman Drilling Project Hole BT1B
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Ohara, Y., Okumura, T., Stern, R., Ohnishi, Y., Oya, S., Chen, C., Watanabe, H. K., Yamanaka, T., Fujii, M., Martinez, F., Ishii, T., Michibayashi, K., Ken, T.
2 . 発表標題 Expeditions to the world's deepest serpentine-hosted seep system, the Shinkai Seep Field, the southern Mariana forearc
3 . 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1. 発表者名 Sakuyama, T., Kimura, J., Tamura, Y., Takazawa, E., Takahashi, T., Expedition 352 Scientists (Michibayashi included)
2. 発表標題 Petrogenesis of Low-Si Boninites drilled from IBM Fore-arc by IODP Expedition 352: implications from La-ICP-MS study
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 道林克禎
2. 発表標題 断層帯解析に対する X 線コンピューター断層撮影(XCT)の利用 .
3. 学会等名 野島プロジェクト研究成果報告会、京都大学
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 道林克禎・高澤栄一・Peter Kelemen・Damon Teagle・Oman Drilling Project Science Party
2. 発表標題 Mantle Drilling Project ~オマーン掘削プロジェクトちきゅう船上記載~
3. 学会等名 2017年度千葉大学テニユアトラック教員主催セミナー , 千葉大学
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 道林克禎
2. 発表標題 マントル最上部掘削におけるマントル流動メカニズム解明の期待 . モホを掘り抜いた !
3. 学会等名 オマーン掘削報告会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 道林克禎・高澤栄一・Peter Kelemen・Damon Teagle・Michelle Harris・The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 ChikyuOman2017~第1期オマーン掘削プロジェクトちきゅう船上記載~
3. 学会等名 ブルーアース2018
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 道林克禎・高澤栄一
2. 発表標題 オマーン掘削プロジェクト ChikyuOman2017 Leg2速報
3. 学会等名 InterRidge-Japan 研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 道林克禎・柿畑優季・大家翔馬・尾上彩佳・近藤洋裕
2. 発表標題 最上部マンツルのファブリックと化学組成～陸と海のかんらん岩の類似性と相異性～
3. 学会等名 日本地質学会第124年学術大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 道林克禎
2. 発表標題 マンツル掘削計画～海と陸とちきゅうと～
3. 学会等名 日本地質学会中部支部2017年支部年会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 道林克禎・片貝寿幸・小林宙洋
2. 発表標題 環伊豆地塊蛇紋岩帯葉山ー嶺岡帯かんらん岩の構造岩石学的特徴とIBM前弧かんらん岩の類似性
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 道林克禎・Fryer Patty・前川寛和・石井輝秋
2. 発表標題 前弧マントルのファブリック~マリアナ収束域蛇紋岩海山かんらん岩の構造岩石学~
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 柿畑優季・道林克禎・Henry Dick
2. 発表標題 トランスフォーム断層のウルトラマイロナイトの発達とその役割
3. 学会等名 2017年度千葉大学テニュアトラック教員主催セミナー
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 徳永咲紀・道林克禎
2. 発表標題 瀬戸川層群超マフィック岩の構造岩石学的特徴：前弧的特徴
3. 学会等名 2017年度千葉大学テニュアトラック教員主催セミナー
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 齊藤 涼・道林克禎
2. 発表標題 小笠原海溝海亀海山超マフィック岩の構造岩石学的研究：沈み込み初期の特徴
3. 学会等名 2017年度千葉大学テニュアトラック教員主催セミナー
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 森井大輔・道林克禎
2. 発表標題 マリアナ海溝セレスティアル海山超マフィック岩の構造岩石学的特徴と沈み込んだスラブの変形との関連性
3. 学会等名 2017年度千葉大学テニュアトラック教員主催セミナー
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 本多睦美・道林克禎・藤井昌和・山本由弦・針金由美子
2. 発表標題 IODP Exp.352伊豆 小笠原前弧域の火山岩の岩石磁気特性
3. 学会等名 InterRidge-Japan研究発表集会「海洋リソスフェアの蛇紋岩化作用と物理・化学・生物プロセス」，東京大学大気海洋研究所
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 柿畑優季・道林克禎・Henry Dick
2. 発表標題 南西インド洋海嶺Prince Edward Transform断層かんらん岩の変形作用と含水鉱物
3. 学会等名 InterRidge-Japan研究発表集会「海洋リソスフェアの蛇紋岩化作用と物理・化学・生物プロセス」，東京大学大気海洋研究所
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 本多睦美・道林克禎・藤井昌和・山本由弦・針金由美子
2. 発表標題 伊豆－小笠原前弧域で掘削された前弧玄武岩・ボニナイトの岩石物性と化学組成
3. 学会等名 日本地質学会第124年学術大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 柿畑優季・道林克禎・Henry Dick
2. 発表標題 南西インド洋海嶺Prince Edwardトランスフォーム断層のウルトラマイロナイト
3. 学会等名 日本地質学会第124年学術大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 柿畑優季・道林克禎・Henry Dick,
2. 発表標題 南西インド洋海嶺Prince Edward Transform断層のウルトラマイロナイト
3. 学会等名 日本地質学会中部支部2017年支部年会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 本多睦美・道林克禎・藤井昌和・針金由美子・山本由弦・神谷奈々・柵山徹也
2. 発表標題 小笠原前弧で採取された前弧玄武岩・ボニナイトの岩石物性と化学組成
3. 学会等名 日本地質学会中部支部2017年支部年会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 柿畑優季・道林克禎・Henry Dick
2. 発表標題 南西インド洋海嶺Prince Edward Transform断層のウルトラマイロナイト～トランスフォーム断層下マントルの含水剪断変形～
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 本多睦美・道林克禎・藤井昌和・針金由美子・山本由弦・神谷奈々・柵山徹也
2. 発表標題 小笠原前弧で採取された前弧玄武岩・ボニナイトの岩石物性と化学組成
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 柿畑優季・道林克禎・Henry Dick
2. 発表標題 南西インド洋海嶺Prince Edward Transform断層のウルトラマイロナイト
3. 学会等名 千葉大学テニユアトラック部会支援セミナー
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 本多睦美・道林克禎・針金由美子・柵山徹也・山本由弦・神谷奈々
2. 発表標題 小笠原海溝で掘削されたボニナイト・前弧玄武岩の岩石学的特徴と物性
3. 学会等名 ブルーアース2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 高澤栄一・道林克禎・Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 オマーン掘削プロジェクト ChikyuOman 2017 Leg1速報
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 小原泰彦・奥村知世・Robert J. Stern・大家翔馬・藤井昌和・笠谷貴文・Fernando Martinez・石井輝秋・道林克禎・しんかい湧水域研究チーム一同
2. 発表標題 しんかい湧水域を育む南部マリアナ前弧の地質
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 小原泰彦・道林克禎・小野重明
2. 発表標題 モホールへの道：ゴジラメガマリオン掘削提案
3. 学会等名 日本地質学会第124年学術大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 高澤栄一・道林克禎・田村芳彦・森下知晃・山田泰広・キョートオー モー・斉藤実篤
2. 発表標題 地殻-マントル境界のダイナミクスと物性を明らかにするオマーン掘削プロジェクト
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 高野安見子・片山郁夫・臼井寛裕・伊藤元雄・道林克禎
2. 発表標題 変形微細組織から推察される火星隕石ナクライトの形成環境に関する考察
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Okamoto, A.
2. 発表標題 Some unsolved problems on supercritical water-rock interaction.
3. 学会等名 15th International Workshop on WATER DYNAMICS, Deeper and Hotter in Frontier Earth (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Dandar, O., Okamoto, A., Uno, M., Tshuchiya, N.
2. 発表標題 Metamorphic Olivine Formed after Orthopyroxene in Mantle Wedge during Serpentinization from the Khantaishir Ophiolite, Western Mongolia
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Ishii, K., Takazawa, E., Tamura, Y.,
2. 発表標題 Geochemistry of Wadi Tayin mantle section in the southern Oman mantle section with special reference to suprasubduction zone magmatism
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Matsumura, T., Okamoto, A., Masuda
2. 発表標題 Detailed application of the microboudine paleopiezometer: estimation of principal deviatoric stresses imposed on a metachert from the Warrawoona greenstone belt in East Pilbara Terrane, Western Australia
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Miyazawa, M., Suzuki, A., Shimizu, H., Okamoto, A., Hiraoka, Y., Obayashi, I., Tsuji, T., Ito, T
2. 発表標題 Fracture network created by 3D printer and its validation using CT images,
3. 学会等名 2017 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Oyanagi, R., Okamoto, A., Tsuchiya, N
2. 発表標題 Mass transfer and mineral replacement during serpentinization in Olivine- Plagioclase-H ₂ O System.
3. 学会等名 14th International symposium on Water Dynamics Ultimate Fluids for Metamorphism and Geothermal, (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Oyanagi, R., Okamoto, A., Tsuchiya, N.,
2. 発表標題 Model selection on chemical kinetics during water-rock interaction using exchange Monte Carlo method,
3. 学会等名 International Meeting on "High-Dimensional Data-Driven Science" (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Takazawa, E., Ishii, K., Nomoto, Y., Tamura, Y
2. 発表標題 Petrological and geochemical diversity of mantle section revealed by comparison between northern and southern Oman ophiolite
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Uno, M., Okamoto, A., Tsuchiya, N
2. 発表標題 Controlling factors and modelling of reaction-induced stress and strain during water-rock reactions: Experimental investigation in CaSO ₄ -H ₂ O system
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 岡本 敦
2. 発表標題 シリカ析出と流体流動-石英とアモルファスと鉱物脈
3. 学会等名 日本地質学会第 124 年学術大会(ただし, 台風のため開催中止)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 秋澤紀克・田村明弘・森下知晃
2. 発表標題 低速拡大海嶺下におけるマグマ活動, 熱水活動, 生命活動に迫る: IODP Exp. 357からの知見
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 天谷宇志・岡本敦・土屋範芳
2. 発表標題 Formation of mineralized quartz veins induced by fluid evaporation from liquid to vapor under sub to supercritical conditions.
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Chong Chen・Hiromi Kayama Watanabe・Yasuhiko Ohara
2. 発表標題 An overview of megafaunal communities at the Shinkai Seep Field, Southern Mariana Forearc
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Fujie, G., Kodaira, S., Kaiho, Y., Yamamoto, Y., Takahashi, T., Miura, S. and Yamada, T
2. 発表標題 Controlling factor of oceanic plate hydration at the north-western Pacific margin
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 片山郁夫・畠山航平
2. 発表標題 アウターライズ領域での海洋マンツルの蛇紋岩化 1 : 浸透率の実験データに基づくモデル
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 畠山航平・片山郁夫
2. 発表標題 アウターライズ領域での海洋マンツルの蛇紋岩化 2 : 弾性波速度測定と観測結果の比較
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 針金由美子・森下知晃・Janathan E. Snow
2. 発表標題 北極海ガッケル海嶺から得られた変形したかんらん岩の微細構造解析
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 本間広大・岡本敦・大柳良介・宇野正起・藤井昌和・平野伸夫・土屋範芳
2. 発表標題 Localization of magnetite from Fe-rich brucite induced by pH change during serpentinization
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 石井輝秋・奥村知世・Ignacio Pujana・小原泰彦・「しんかい」湧水域研究グループ同
2. 発表標題 「しんかい」湧水域(Shinkai Seep Field = SSF)産チムニーの内部構造
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 小原泰彦・奥村知世・藤井昌和・大家翔馬・大西雄二・笠谷貴史・宮崎淳一・山本正浩・渡部裕美・Chong Chen・高井研・Robert J. Stern・Fernando Martinez・山中寿朗・YK15-11・KR16-14乗船研究者一同
2. 発表標題 南部マリアナ海溝しんかい湧水域はどこまで理解で きたのか?,
3. 学会等名 ブルーアース2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 岡本敦・桑谷立・上木賢太・大森敏明・福島孝治
2. 発表標題 交換モンテカルロ法を用いた角閃石固溶体の非理想パラメータの最適化
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 岡本敦・大柳良介・針金由美子・土屋範芳
2. 発表標題 海洋底の蛇紋岩化に伴う物質移動とメッシュ組織
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 岡本敦・田中寛人・渡邊則昭
2. 発表標題 花崗岩亀裂におけるシリカの溶解・析出と深部地熱貯留層の間隙変化
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 岡本敦・田中 寛人・渡邊 則昭・最首 花恵・土屋 範芳
2. 発表標題 水熱条件下の花崗岩亀裂の不均質な反応性に起因した流体だまりの形成
3. 学会等名 日本地熱学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 岡本敦・土屋範芳
2. 発表標題 アイスランドIDDP-2 サイトの地質学的特徴
3. 学会等名 日本地熱学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 奥村知世・高井研・平井美穂・布浦拓郎・高木義弘・砂村倫成・小原泰彦
2. 発表標題 しんかい湧水域で発達するチムニーの微生物群集組成とその多様性
3. 学会等名 InterRidge Japan 研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 大森敏明・森本亮太・桑谷立・岡本敦・福島孝治
2. 発表標題 岩石-水相互作用を支配する時空間ダイナミクスの統計的推定
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 大西雄二・山中寿朗・奥村知世・川口慎介・渡辺裕美・小原泰彦
2. 発表標題 炭素，窒素，硫黄安定同位体比を用いたShinkai Seep Fieldにおける湧出流体の起源と化学合成生物群集
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 大柳良介・岡本敦・土屋範芳
2. 発表標題 Si-metasomatism during sea floor serpentinization and estimates of its kinetic parameters
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 大柳良介・岡本敦・針金由美子・土屋範芳
2. 発表標題 Unraveling the oceanic serpentinization reaction from aluminum-zoning in mesh textures
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 森下知晃・Nguyen Du Khac・針金由美子・曾田祐介・Chris MacLeod・Peter Blum・Henry J Dick・LEG360サイエンスチーム
2. 発表標題 低速拡大海域でのマントル掘削計画 SloMo: まだハンレイ岩だから下部地殻形成論の最新情報なども.
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Mindaleva, D., Uno, M., Okamoto, A., Tsuchiya, N.,
2. 発表標題 Multiply hydration events of pyroxenite and amphibolite in the middle crustal conditions, Sor Rondane Mountains, East Antarctica
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 斎藤耕平・渡邊則昭・岡本敦
2. 発表標題 高温き裂性花崗岩の弾性および塑性条件下における水-岩石相互作用を伴う透水性変化
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017,
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 曾田祐介・奥平敬元・水上知行・森下知晃・ウォリス・サイモン,
2. 発表標題 かんらん岩の25 ° S OCC深部での変形・変質作用
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 吉田有希・高澤栄一・植田勇人・田村芳彦
2. 発表標題 オマーンオフィオライトFizh岩体北部におけるマントルかんらん岩の変質-特に基底スラスト直上部の蛇紋岩化かんらん岩について
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 渡邊了
2. 発表標題 蛇紋岩化したカンラン岩の地震波速度
3. 学会等名 InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Michibayashi, K.
2. 発表標題 Mantle Drilling Projects: M2M, Fore Arc M2M and ICDP OmanDP
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Reagan, M. K., Heaton, D. E., Almeev, R., Brounce, M., Chapman, T., Haugen, E., Godard, M., Michibayashi, K., Kirchenbaur, M., Li, H., Li, Y., Nelson, W. R., Pearce, J. A., Prytulak, J., Ryan, J. G., Sakuyama, T., Shervais, J., Shimizu, K., Whattam, S.
2. 発表標題 Initial findings of post-cruise research on IODP Expedition 352 hard-rock cores I: Petrology and geochronology
3. 学会等名 JpGU-AGU Joint Meeting 2017 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Michibayashi, K., Kakihata, Y., Dick, H. J.
2. 発表標題 Direct evidence of hydration into mantle during shearing below a transform fault: Prince Edward transform fault, Southwest Indian Ridge
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名	Michibayashi, K., Okazaki, K., Leong, J. A. M., Kelemen, J. A., Johnson, K. T. M., Greenberger, R. N., Manning, C. E., Harris, M., de Obeso, J.C., Abe, N., Hatakeyama, K., Ildefonse, B., Takazawa, E., Teagle, D. A. H., Coggon, J. A., Scientific Team: The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題	X-ray CT core image of Oman Drilling Project on D/V CHIKYU
3. 学会等名	AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	Beinlich, A., Morishita, T., Greenberger, R. N., Johnson, K. T. M., Lafay, R., Kelemen, P. B., Michibayashi, K., Harris M., The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題	Listvenite logging on D/V CHIKYU: Hole BT1B, Oman Drilling Project
3. 学会等名	AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	Abe, N., Harris, M., Michibayashi, K., de Obeso, J. C., Kelemen P. B., Takazawa, E., Teagle, D. A. H., Coggon, J. A., Matter J. M., The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題	Overview of Hole GT3: The sheeted dike/gabbro transition
3. 学会等名	AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年	2017年

1. 発表者名	Deans, J. R., Crispini, L., Cheadle, M. J., Harris, M., Kelemen, P. B., Teagle, D. A. H., Matter, J. M., Takazawa, E., Coggon, J. A., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題	Structural Characterization of the Foliated-Layered Gabbro Transition in Wadi Tayin of the Samail Ophiolite, Oman; Oman Drilling Project Holes GT1A and GT2A
3. 学会等名	AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年	2017年

1 . 発表者名 De Obeso, J. C., Kelemen, P. B., Manning, C. E., Michibayashi, K., Harris M., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 Listvenite formation from peridotite: Insights from Oman Drilling Project hole BT1B and preliminary reaction path model approach
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Godard, M., Bennett, E., Carter, E., Kourin F., Lafay R., Noel, J., Kelemen, P. B., Michibayashi, K., Harris, M., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 Geochemical and Mineralogical Profiles Across the Listvenite- Metamorphic Transition in the Basel Megathrust of the Oman Ophiolite: First Results from Drilling at Oman Drilling Project Hole BT1B
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Greenberger, R. N., Ehlmann, B. L., Kelemen, P. B., Manning, C. E., Teagle, D. A. H., Harris, M., Michibayashi, K., Takazawa, E., Scientific Team: The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 High Resolution Mineral Mapping of the Oman Drilling Project Cores with Imaging Spectroscopy: Preliminary Results
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Harris, M., Zihlmann, B., Mock, D., Akito, T., Teagle, D., Kondo, K., Deans, J. R., Crispini, L., Takazawa, E., Coggon, J. A., Kelemen, P. B., Scientific Team: Oman DP Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 Hydrothermal Alteration of the Lower Oceanic Crust: Insight from OmanDP Holes GT1A and GT2A
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Hatakeyama, K., Okazaki, K., Abe, N., Leong, J. A. M., Michibayashi, K., Kelemen, P. B., Harris M., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 Initial results on the physical property measurement of ChikyuOman cores: Listvenite, serpentinite and the metamorphic sole from ICDP Hole BT1B
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Horst, A. J., Till, J. L., Koornneef, L., Usui, Y., Kim, H., Morris, A., Scientific Team: The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 Paleomagnetism of the Oman Ophiolite: New Results from Oman Drilling Project Cores
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Jesus, A. P. M., Koepke, J., Morishita, T., Beinlich, A., Johnson, K. T. M., Greenberger, R. N., Harris, M., Michibayashi, K., de Obeso, J. C., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 Gabbroic Lithologies of the dike-gabbro transition, Hole GT3A, Oman Drilling Project
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 Johnson, K. T. M., Kelemen, P. B., Michibayashi, K., Greenberger, R. N., Koepke, J., Beinlich, A., Morishita, T., Jesus, A. P. M., Lefay, R., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2 . 発表標題 X-ray Fluorescence Core Scanning of Oman Drilling Project Holes BT1B and GT3A Cores on D/V CHIKYU
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2017年

1. 発表者名 Kelemen, P. B., Godard, M., Johnson, K. T. M., Okazaki, K., Manning, C. E., Urai, J., Michibayashi, K., Harris, M., Coggon, J. A., Teagle, D.A.H., The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Peridotite carbonation at the leading edge of the mantle wedge: OmDP Site BT1
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kraus, E. A., Stamps, B. W., Rempfert, K. R., Ellison, E. T., Nothaft, D. B., Boyd, E. S., Templeton, A. S., Spear, J. R., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Preliminary biological sampling of GT3 and BT1 cores and the microbial community dynamics of existing subsurface wells
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Manning, C. E., Kelemen, P. B., Michibayashi, K., Harris M., Urai, J. L., Obeso, J. C., Jesus, A. P. M., Zeko, D., Scientific Team: The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Transformation of Serpentinite to Listvenite as Recorded in the Vein History of Rocks from Oman Drilling Project Hole BT1B
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Matter, J.M., Pezard, P. A., Henry, G., Brun, L., Carrier, B., Lods, G., Robert, P., Benchikh, A. M., Mohsin Al Shukaili, Ali Al Qassabi, Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Oman Drilling Project Phase 1 Borehole Geophysical Survey
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Morishita, T., Kelemen, P. B., Coggon, J. A., Harris, M., Matter, J. M., Michibayashi, K., Takazawa, E., Teagle, D. A. H., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Drilling the leading edge of the mantle wedge and the underlying metamorphic sole of the Samail Ophiolite: Hole BT1B, Oman Drilling Project
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Nozaka, T., Manning, C. E., Harris, M., Michibayashi, K., de Obeso, J. C., D'Andres, J., Lefay, R., Leong, J. A. M., Zeko, D., Kelemen, P. B., Teagle, D. A. H., Scientific Team: The Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Metamorphism Near the Dike-Gabbro Transition in the Ocean Crust Based on Preliminary Results from Oman Drilling Project Hole GT3A
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Okazaki, K., Abe, N., Hatakeyama, K., Ildefonse, B., Leong, J. A. M., Tateishi, Y., Teagle, D. A. H., Takazawa, E., Kelemen, P. B., Michibayashi, K., Coggon, J. A., Harris, M., de Obeso, J. C., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Initial report of the physical property measurement, ChikyuuOman core description Phase 1: sheeted dike and gabbro boundary from ICDP Holes GT1A, GT2A and GT3A
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Takazawa, E., Kelemen, P. B., Teagle, D. A. H., Coggon, J. A., Harris, M., Matter, J. M., Michibayashi, K., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Overview of Hole GT2A: Drilling middle gabbro in Wadi Tayin massif, Oman ophiolite
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Teagle, D. A. H., Harris, M., Crispini, L., Deams, J. R., Cooper, M. J., Kelemen, P. B., Alt, J., Banerjee, N., Shanks, W. C., Scientific Team: Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Tethyan Anhydrite Preserved in the Lower Ocean Crust of the Samail Ophiolite? Evidence from Oman Drilling Project Holes GT1A and 2A
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Umino, S., Kelemen P. B., Matter J. M., Coggon, J. A., Takazawa, E., Michibayashi, K., Teagle, D. A. H., Scientific Team: the Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 Lower crustal section of the Oman Ophiolite drilled in Hole GT1A, ICDP Oman Drilling Project
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Hatakeyama, K., Kayatama, I.
2. 発表標題 Permeability of serpentinites and implication for the oceanic mantle hydration along the outer rise faults
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Ishii, T., Martinez, F., Ohara, Y., Oya, S.
2. 発表標題 Huge deep-sea landslide in the Southern Mariana Trench landward slope: a preliminary report of the R/V Yokosuka Shinkai 6500 YK15-11 Cruise -
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1 . 発表者名 Katayama, I.
2 . 発表標題 Frictional properties of clay minerals and its relation to slow earthquakes at subduction zone
3 . 学会等名 Joint Workshop on Slow Earthquake (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Katayama, I., Matsuoka, Y., Azuma, S.
2 . 発表標題 Water-rich Martian mantle can account for the elastic thickness in Amazonian era
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Kubo, T., Katayama, I.
2 . 発表標題 Friction behavior for clay minerals during dehydration process: implication for unstable friction at shallow portion along subducting plate.
3 . 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 Michibayashi, K., Endo, H. and Mainprice, D.
2 . 発表標題 Brittle and ductile textures of naturally sheared rocks: examples from Kashio mylonite along the Median Tectonic Line, Urakawa, Japan
3 . 学会等名 Oxford Instruments EBSD Symposium (国際学会)
4 . 発表年 2016年

1. 発表者名 Michibayashi, K., Honda, M., Almeev, R. R., Christeson, G. L., Sakuyama, T., Yamamoto, Y., and Watanabe, T.
2. 発表標題 Physical properties of fore-arc basalt and boninite in Izu-Bonin-Mariana forearc recovered by IODP Expedition 352
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Morishita, T.
2. 発表標題 Petrology and geochemistry of the Central Indian Ridge Peridotites: Ridge processes and prehistory
3. 学会等名 Goldschmidt Conference (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Oya, S., Michibayashi, K., Ohara, Y., and Ishii, T.
2. 発表標題 Peridotites outcropped in the southern Mariana Trench
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Okamoto A., Yamada, R., Saishu, H., Tsuchiya, N.
2. 発表標題 Porosity and permeability evolution induced by precipitation of silica under hydrothermal conditions
3. 学会等名 15th Water-Rock Interaction Symposium (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Okamoto, A.
2. 発表標題 Silica-water interaction under sub- to supercritical conditions and its impacts on porosity evolution in fractures
3. 学会等名 14th International symposium on Water Dynamics (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Oyanagi, R., Okamoto, A., Tsuchiya, N.
2. 発表標題 Bidirectional Replacement Zoning Developed in Metasomatic Reaction of Olivine during Serpentinization on Olivine-Plagioclase System
3. 学会等名 Goldschmidt Conference (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Oyanagi, R., Okamoto, A., Tsuchiya, N.
2. 発表標題 Mechanisms of Serpentinization Utilizing Olivine Plagioclase H ₂ O System under Hydrothermal Conditions
3. 学会等名 15th Water Rock Interaction International Symposium (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Oyanagi, R., Okamoto, A., Tsuchiya, N.
2. 発表標題 Bidirectional replacement zoning developed during serpentinization on olivine-plagioclase system
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Sakashita, M., Mori, N., Takazawa, E., Nohara, R., Takahashi, T., Tamura, Y.
2. 発表標題 Geochemical relationship of Haybi volcanics and amphibolites in the metamorphic sole of Oman ophiolite
3. 学会等名 Goldschmidt Conference (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Tani, M., Takazawa, E., Satish-Kumar, M., Akasaka, M., Kanke, N., Murakami, R., Suetake, A., Tamura, Y
2. 発表標題 Redox state of mantle wedge above subducting slab inferred from the mantle section of Oman ophiolite
3. 学会等名 Goldschmidt Conference (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Tetsuka, H., Katayama, I., Sakuma, H., Tamura, K.
2. 発表標題 Effect of humidity and interlayer cation on frictional strength of montmorillonite
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Uno, M., Masuda, M., Okamoto, A.
2. 発表標題 Controlling factors of reaction-induced stress and strain during hydration reactions: Experimental investigation in CaSO ₄ -H ₂ O system
3. 学会等名 Goldschmidt Conference (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Uno, M., Masuda, S., Okamoto, A., Tsuchiya, N.
2. 発表標題 Controlling mechanisms of reaction-induced stress and strain during hydration reactions: Experimental investigation in CaSO ₄ -H ₂ O system
3. 学会等名 International Symposium Crustal Dynamics 2016 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Yoshida, Y., Takazawa, E., Ueda, H, Tamura, Y.
2. 発表標題 Serpentinization process of the mantle peridotite in the northern Fizh block, the Oman ophiolite
3. 学会等名 Goldschmidt Conference (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Zaima, K., Katayama, I.
2. 発表標題 Elastic wave velocity of granite during triaxial compression under controlled pore pressure
3. 学会等名 AGU Fall Meeting (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 道林克禎
2. 発表標題 マントルと超深海の海溝研究とそれを支える機器分析技術1
3. 学会等名 第33回機器分析講座プログラム「無機材料の状態分析とマッピング解析」(招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 道林克禎
2. 発表標題 マントルと超深海の海溝研究とそれを支える機器分析技術2
3. 学会等名 第33回機器分析講座プログラム「無機材料の状態分析とマッピング解析」(招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 小原泰彦
2. 発表標題 ゴジラメガマリオンの発見から20年を迎えて
3. 学会等名 第180回湘南地球科学の会(招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 道林克禎
2. 発表標題 マントル掘削計画: モホール計画と前弧モホール計画, そしてオマーン陸上掘削
3. 学会等名 海洋調査技術学会第28回研究成果発表会特別セッション「国際深海科学掘削計画(IODP)の成果」(招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 道林克禎・高澤栄一・Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 オマーン掘削プロジェクト ChikyuOman 2017 Leg2速報
3. 学会等名 東京大学大気海洋研究所共同利用研究集会海洋リソスフェアの蛇紋岩化作用と物理・化学・生物プロセス; InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 高澤栄一・道林克禎・Oman Drilling Project Phase 1 Science Party
2. 発表標題 オマーン掘削プロジェクト ChikyuOman 2017 Leg1速報
3. 学会等名 東京大学大気海洋研究所共同利用研究集会海洋リソスフェアの蛇紋岩化作用と物理・化学・生物プロセス; InterRidge Japan研究集会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 遠藤弘人・道林克禎
2. 発表標題 静岡県佐久間町浦川の中央構造線鹿塩マイロナイトの延性脆性組織
3. 学会等名 日本地質学会中部支部2016年支部年会（静岡2016）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 遠藤弘人・道林克禎・David Mainprice
2. 発表標題 静岡県佐久間町中央構造線沿いに分布する断層岩の延性脆性組織と結晶方位解析
3. 学会等名 日本地質学会第123年学術大会（2016東京・桜上水大会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 本多睦美・道林克禎・山本由弦・神谷奈々・渡辺了・柵山徹也
2. 発表標題 国際深海科学掘削計画第352次研究航海で掘削された前弧玄武岩とボニナイトの物性研究
3. 学会等名 日本地質学会中部支部2016年支部年会（静岡2016）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 本多睦美・道林克禎・山本由弦・針金由美子・神谷奈々・渡辺了・藤井昌和・柵山徹也
2. 発表標題 IODP Expedition352で採取された前弧玄武岩・ボニナイトの岩石物性研究
3. 学会等名 日本地質学会第123年学術大会（2016東京・桜上水大会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 道林克禎・大家翔馬・尾上彩佳・小田島庸浩
2. 発表標題 海洋プレート拡大軸直下における最上部マントルの構造岩石学的特徴 オマーンオフィオライトを例として
3. 学会等名 日本地質学会第123年学術大会（2016東京・桜上水大会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Mindaleva D., Uno, M., Okamoto, A., Higashino, F., Tsuchiya, N.
2. 発表標題 Hydration reactions of pyroxenite under granulite-facies, Sur Rondane Mountains, East Antarctica
3. 学会等名 日本鉱物科学会2016年年会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 水野那希・道林克禎
2. 発表標題 丹沢深成岩体に接する変成マフィック岩の変形微細構造
3. 学会等名 日本地質学会中部支部2016年支部年会（静岡2016）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 水野那希・道林克禎
2. 発表標題 丹沢深成岩体に接する角閃岩の変形微細構造と結晶方位ファブリック
3. 学会等名 日本地質学会第123年学術大会（2016東京・桜上水大会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 岡本敦・清水浩之
2. 発表標題 沈み込み帯におけるざくろ石形成の脱水反応と流体流動
3. 学会等名 日本鉱物科学会2016年年会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 大坪誠・最首花恵・岡本敦・宮川歩夢
2. 発表標題 鉱物の溶解析出から見積もられる沈み込み帯地震発生領域での鉱物脈形成に必要な流体量とその形成速度：延岡衝上断層の例
3. 学会等名 日本地質学会第123年学術大会(2016東京・桜上水大会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 大家翔馬・上原茂樹・道林克禎・小原泰彦・石井輝秋・万年一剛
2. 発表標題 マリアナ海溝最西端で採取された海溝かんらん岩の地質学的研究
3. 学会等名 日本地質学会中部支部2016年支部年会（静岡2016）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 大家翔馬・上原茂樹・道林克禎・小原泰彦・石井輝秋
2. 発表標題 南部マリアナ海溝陸側斜面で採取された海溝カンラン岩の地質学的研究
3. 学会等名 日本地質学会第123年学術大会（2016東京・桜上水大会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 大柳良介・岡本敦・土屋範芳
2. 発表標題 水熱実験による蛇紋岩化反応とSi交代作用の速度論的研究
3. 学会等名 日本鉱物科学会2016年年会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 田中寛人・岡本敦・渡邊則昭・土屋範芳
2. 発表標題 水熱条件下における花崗岩き裂表面でのシリカ溶解・析出による透水率変化
3. 学会等名 日本鉱物科学会2016年年会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 田中寛人・岡本敦・渡邊則昭・土屋範芳
2. 発表標題 花崗岩き裂におけるシリカ溶解・析出による透水率と間隙構造変化
3. 学会等名 日本地熱学会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 高澤栄一, 田村芳彦, 道林克禎, 森下知晃, 阿部なつ江, 宮澤隆, 仙田量子, キョートウー モー
2. 発表標題 オマーンオフィオライトICDP陸上掘削の概要と展望
3. 学会等名 日本地球惑星科学連合2016年大会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 高澤栄一・谷雅史・Satish-Kumar, M.・赤坂正秀・田村芳彦
2. 発表標題 オマーンオフィオライトのマントルかんらん岩から推測されるマントルウェッジの酸化還元状態
3. 学会等名 日本鉱物科学会2016年年会
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 宇野正起・増田俊太郎・岡本敦・土屋範芳
2. 発表標題 吸水反応による反応誘起応力・歪の支配要因：CaSO ₄ -H ₂ O系での実験的制約
3. 学会等名 日本鉱物科学会2016年年会
4. 発表年 2016年

〔図書〕 計2件

1. 著者名 鳥海光弘、入船徹男、岩森光、ウォリスサイモン、小平秀一、小宮剛、阪口秀、鷺谷威、末次大輔、中川貴司、宮本英昭	4. 発行年 2018年
2. 出版社 朝倉書店	5. 総ページ数 248
3. 書名 図説地球科学の事典	

1. 著者名 日本地質学会「海洋底科学の基礎」編集委員会（道林克禎は1項目を担当）	4. 発行年 2016年
2. 出版社 共立出版	5. 総ページ数 416
3. 書名 海洋底科学の基礎	

〔産業財産権〕

〔その他〕

道林・基盤研究(S) H28-R3 http://www.eps.nagoya-u.ac.jp/~ganko/16H06347/home.html Oman Drilling Project http://www.omandrilling.ac.uk/
--

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	小原 泰彦 (Ohara Yasuhiko) (10470121)	名古屋大学・環境学研究科・客員教授 (13901)	
研究分担者	平内 健一 (Hirauchi Ken-ichi) (10633290)	静岡大学・理学部・講師 (13801)	
研究分担者	田村 芳彦 (Tamura Yoshihiko) (40293336)	国立研究開発法人海洋研究開発機構・海域地震火山部門・専門部長 (82706)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	岡本 敦 (Okamoto Atsushi) (40422092)	東北大学・環境科学研究科・准教授 (11301)	
研究分担者	高澤 栄一 (Takazawa Eiichi) (80222082)	新潟大学・自然科学系・教授 (13101)	

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	片山 郁夫 (Katayama Ikuo)		
研究協力者	針金 由美子 (Harigane Yumiko)		
研究協力者	石塚 治 (Ishizuka Osamu)		
研究協力者	藤江 剛 (Fujie Go)		
研究協力者	渡邊 了 (watanabe wataru)		

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計3件

国際研究集会 国際オマーンオフィオライト会議	開催年 2020年～2020年
国際研究集会 ChikyuOman	開催年 2018年～2018年
国際研究集会 ChikyuOman	開催年 2017年～2018年

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関			
米国	コロンビア大学	アイオア大学	ハワイ大学	他1機関
フランス	モンペリエ大学			
ドイツ	ケルン大学			
米国	コロンビア大学	カルフォルニア工科大学		
韓国	ソウル国立大学			
イギリス	サウサンプトン大学	カーディフ大学	リバプール大学	